

2 集計結果

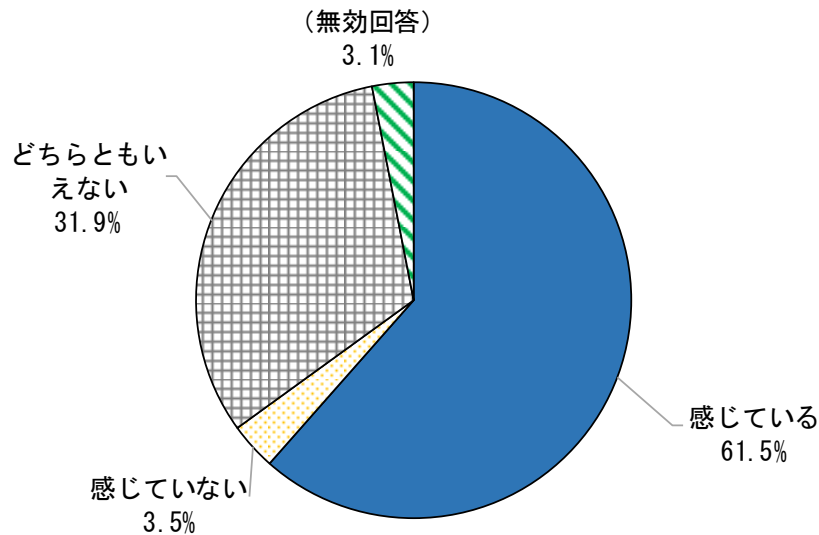
(1) まちの魅力と今後の定住意向

【今後の定住意向について】

問10) あなたは、調布のまちに親しみや愛着を感じていますか。また、親しみや愛着を感じる場所は  
 どのところですか。

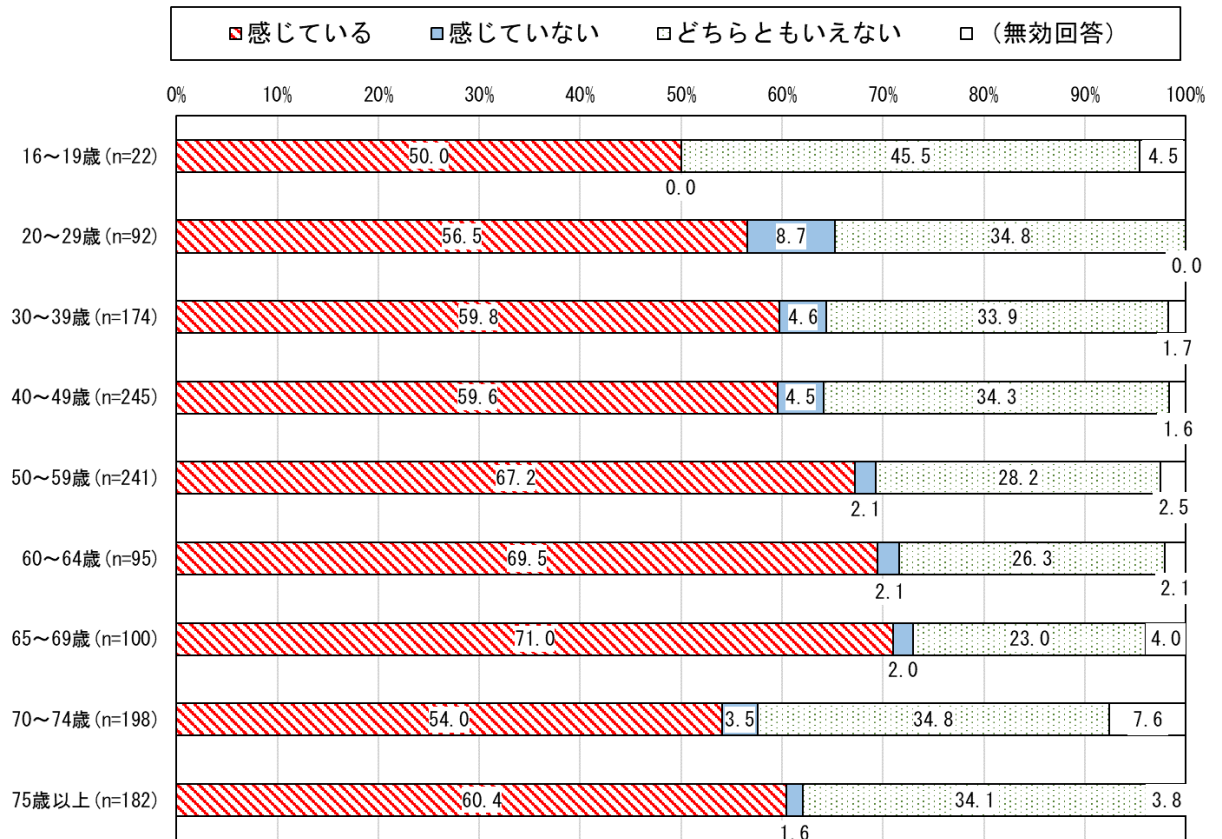
<全体 (n=1,367) >

○「感じている」が61.5%で、平成30年度(53.3%)に比べて8.2ポイント増加しています。



<年齢層別>

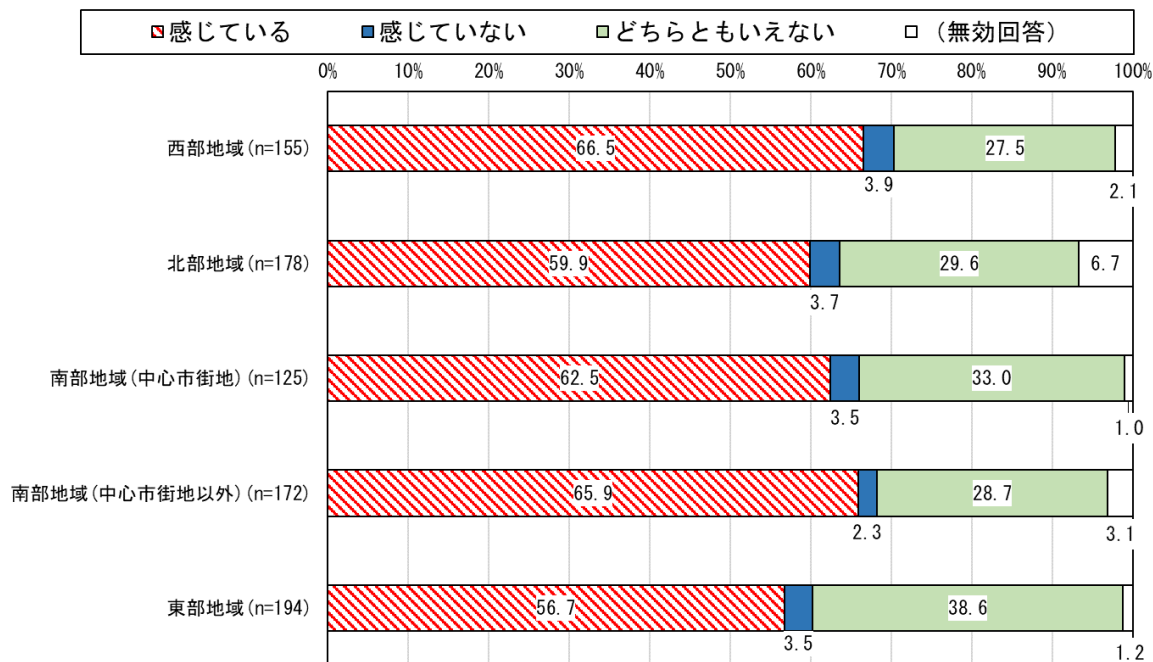
○どの年齢層でも「感じている」が半数を上回っています。



### 第3章 調査結果＜まちの魅力と今後の定住意向＞

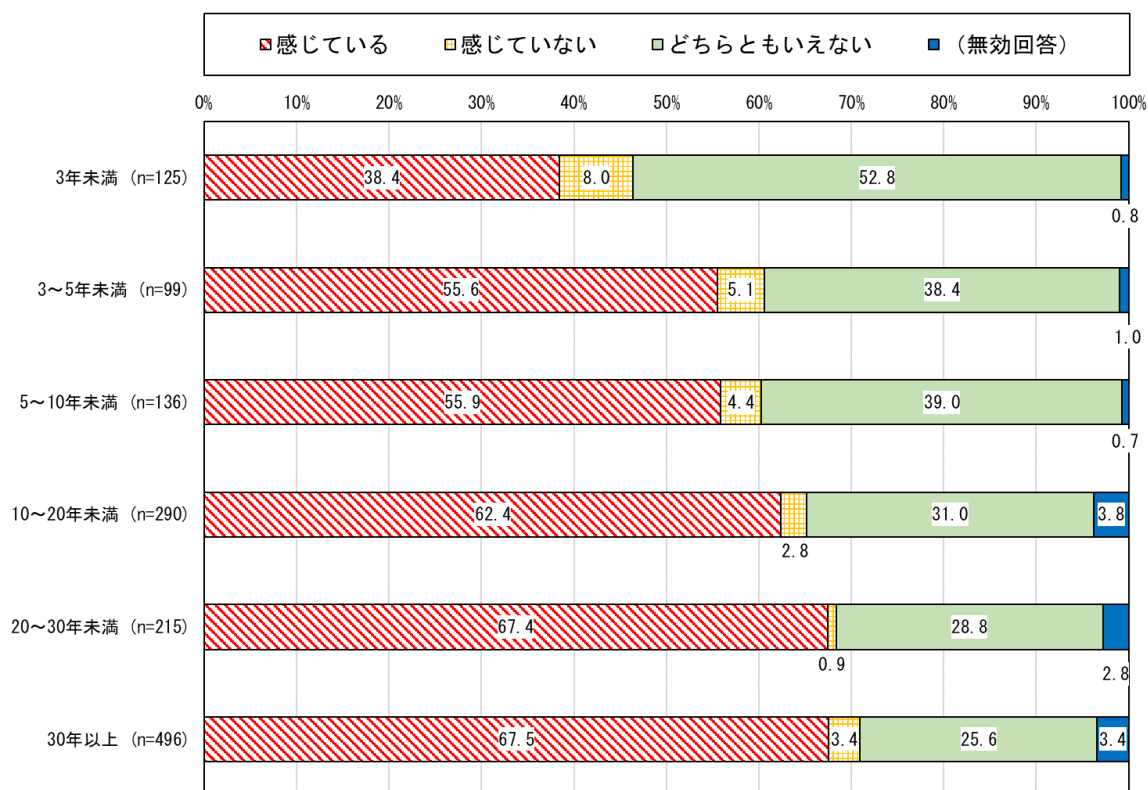
#### ＜地域別＞

○いずれの地域でも、「感じている」が半数を上回っています。



#### ＜居住年数別＞

○居住年数を重ねるごとに「感じている」が高くなっています。



＜自由記述＞主な意見を原文のまま抜粋

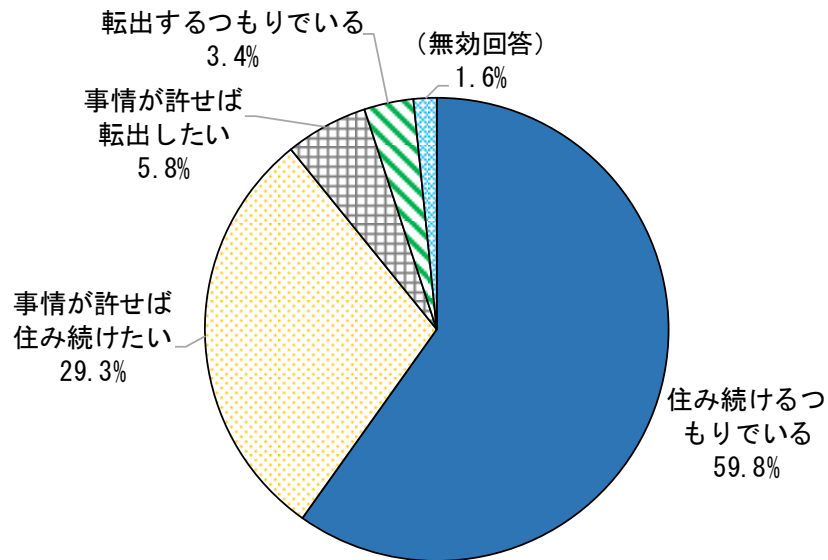
【図表 主な愛着や誇りを感じるところ】

F C東京	治安が良い
ゲゲゲの鬼太郎	自然がある
スポーツが盛ん	深大寺
のどかなところ	多摩川
映画のまち	都心に近い
駅前の活気	買い物が便利
花火大会	野川
子育てしやすい環境	水木しげるさん

問 11) あなたは、今後も調布市に住み続けたいと思いますか。

＜全体 (n=1,367) ＞

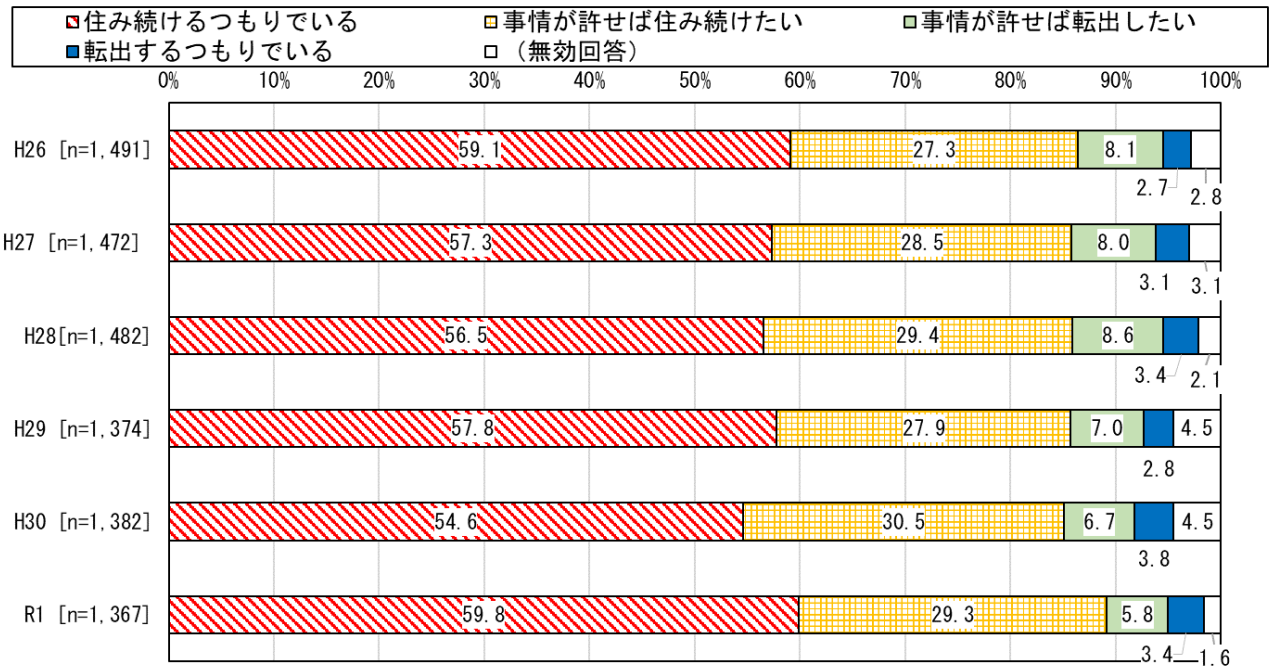
○「住み続けるつもりでいる」が59.8%、「事情が許せば住み続けたい」が29.3%で、合計すると89.1%を占めています。



第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

<経年比較>

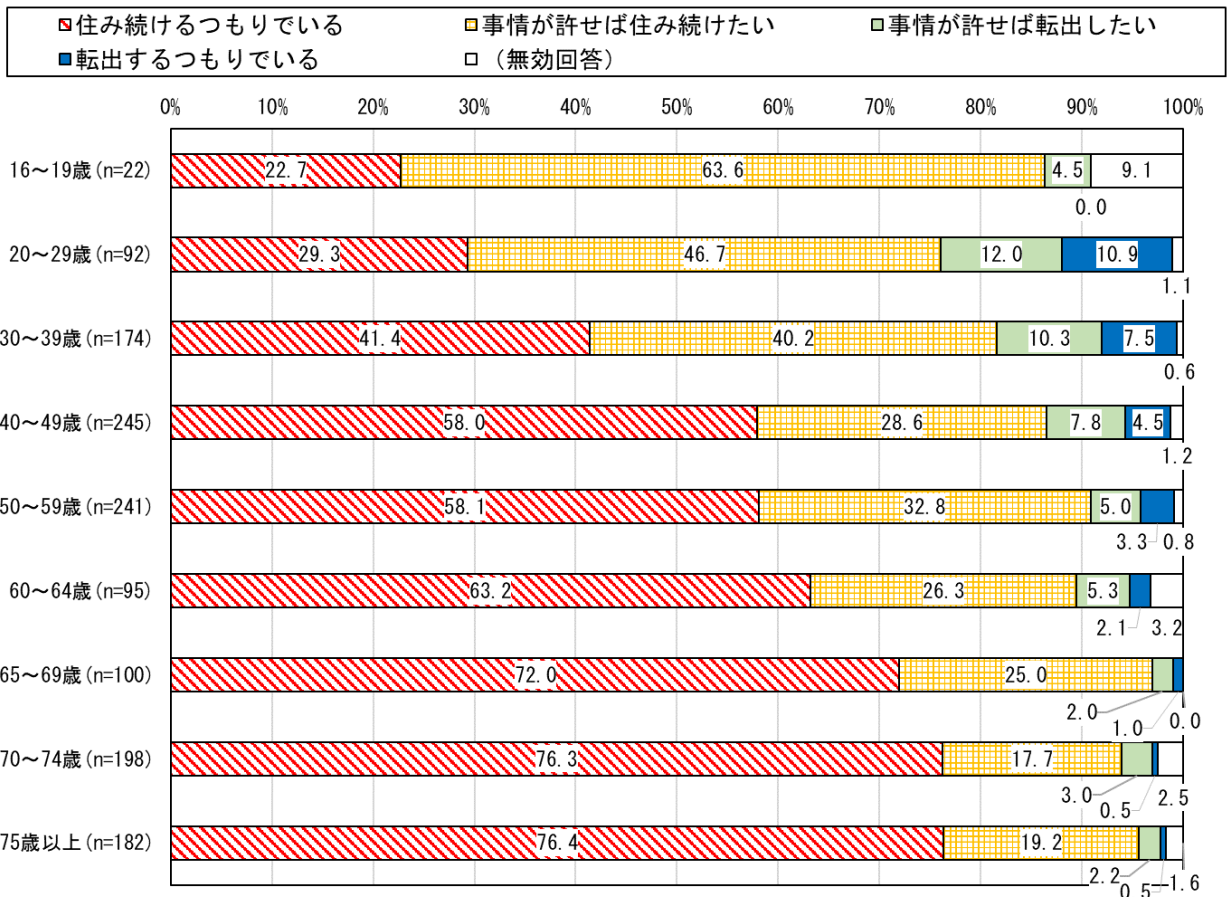
○令和元年度の「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計は、平成26年度以降最も高くなっています。



<年齢層別>

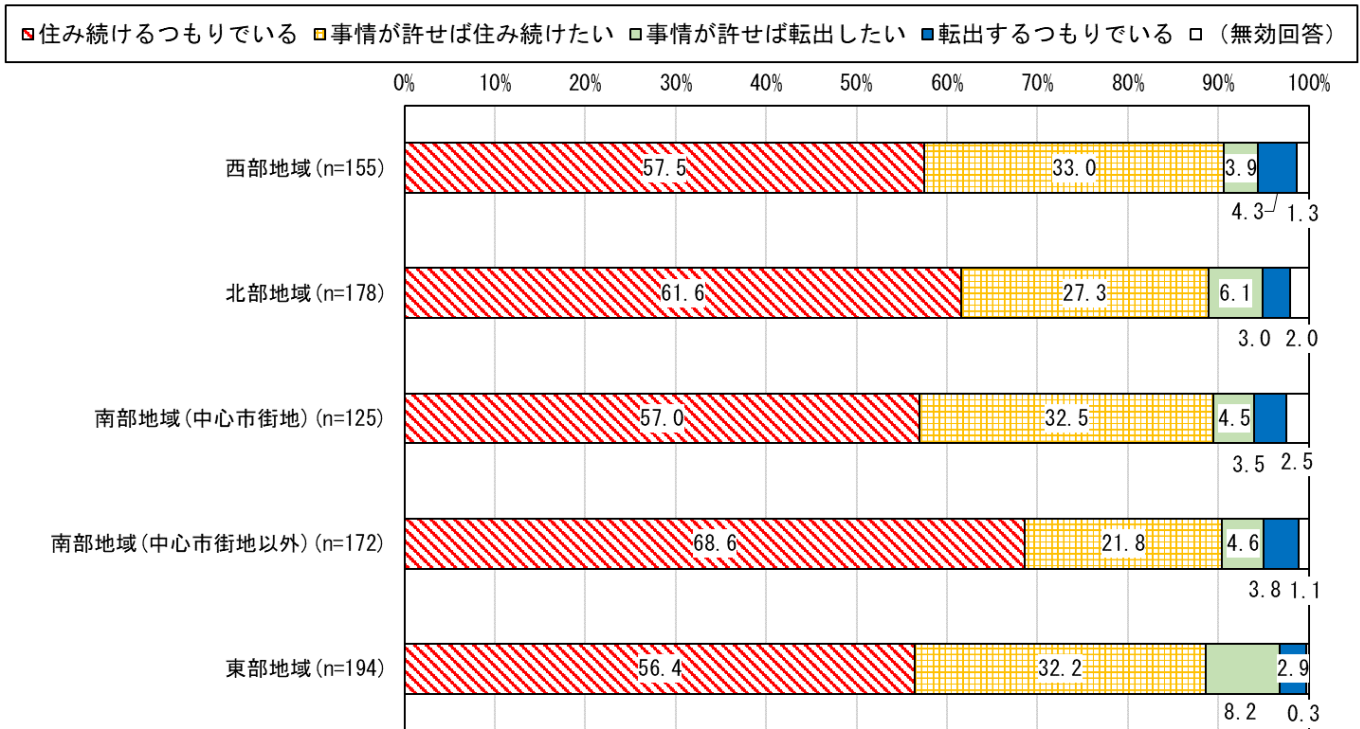
○65～69歳が「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計が97.0%と最も高く、次いで75歳以上の95.6%，70～74歳の94.0%の順となっています。

○一方、20～29歳が「転出するつもりでいる」と「事情が許せば転出したい」の合計が22.9%と最も高くなっています。「転出したい理由」の<年齢層別>については、47ページ参照。



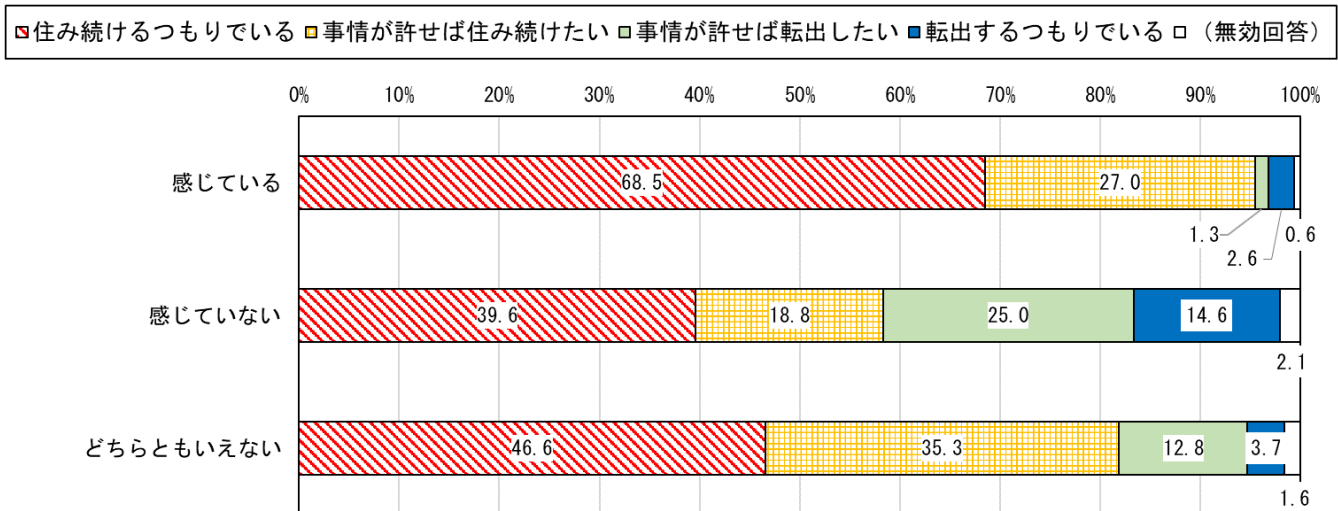
<地域別>

○いずれの地域でも、「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計が80%を上回っています。



<まちへの愛着別>

○まちへの愛着を「感じている」人の「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計が95.5%で、「感じていない」人が58.4%となっており、両者に37.1ポイントの差があります。

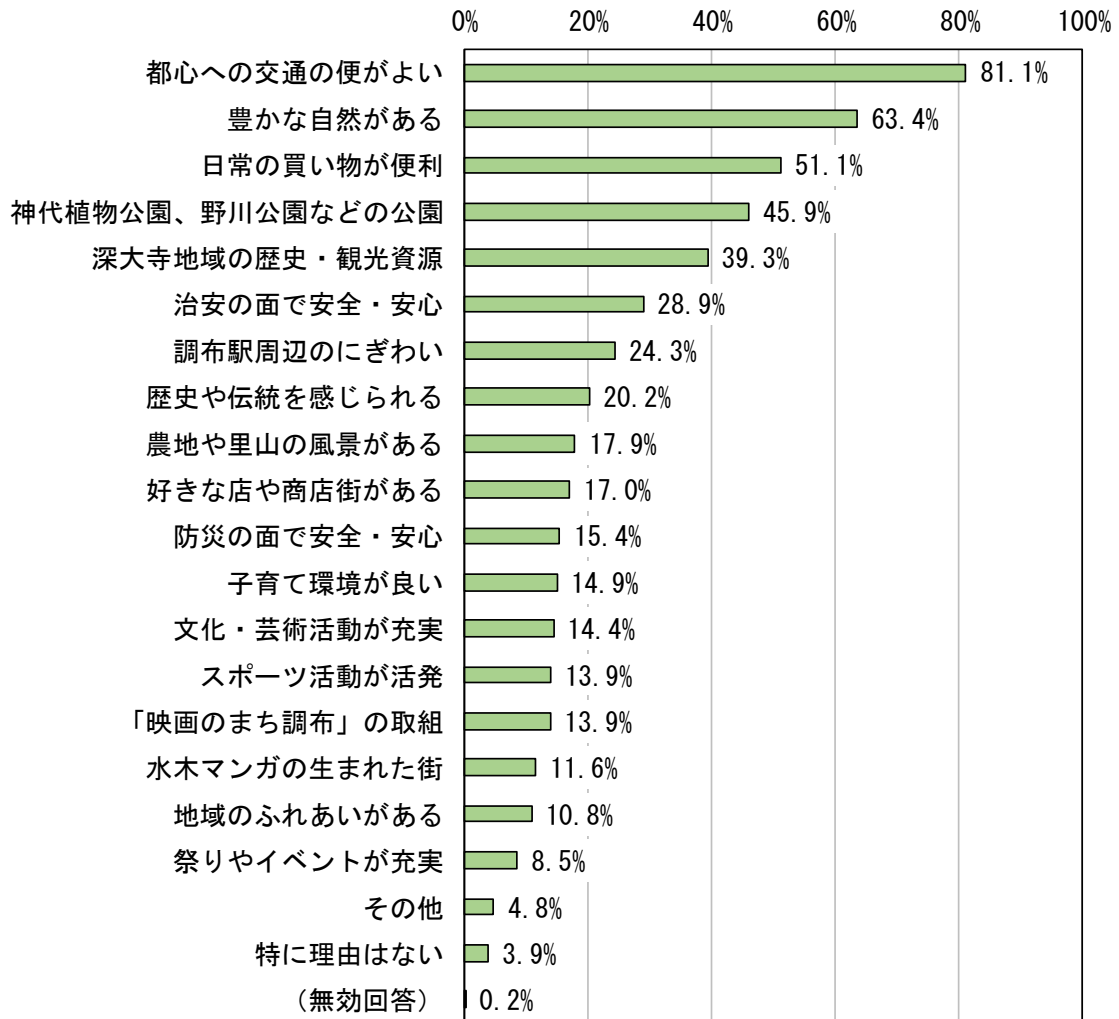


### 第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

問11-1) 問11で「1 住み続けるつもりでいる」または「2 事情が許せば住み続けたい」のいずれかを選んだ方にうかがいます。あなたは、調布のまちの魅力や個性・特色は何だと思えますか。あてはまるものに○をつけてください。

<全体 (n=1,219) >

○「都心への交通の便がよい」が81.1%で最も高く、次いで「豊かな自然がある」の63.4%、「日常の買い物が便利」の51.1%の順となっています。



※ 「調布市から転出意向にある方の転出意向理由」については、47 ページ参照。



＜年齢層別＞

○どの年齢層でも「都心への交通の便がよい」が最も高くなっています。

○20歳代以外は「豊かな自然がある」が2番目に高く、20歳代では「日常の買い物が便利」が2番目に高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,219	19	70	142	212	219	85	97	186	174
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
都心への交通の便がよい	988	16	57	105	169	187	69	85	146	144
	81.1%	84.2%	81.4%	73.9%	79.7%	85.4%	81.2%	87.6%	78.5%	82.8%
豊かな自然がある	773	10	30	82	138	142	47	69	120	125
	63.4%	52.6%	42.9%	57.7%	65.1%	64.8%	55.3%	71.1%	64.5%	71.8%
日常の買い物が便利	623	9	35	73	96	105	44	56	95	103
	51.1%	47.4%	50.0%	51.4%	45.3%	47.9%	51.8%	57.7%	51.1%	59.2%
神代植物公園、野川公園などの公園	560	7	23	55	90	99	44	49	90	96
	45.9%	36.8%	32.9%	38.7%	42.5%	45.2%	51.8%	50.5%	48.4%	55.2%
深大寺地域の歴史・観光資源	479	6	23	50	77	87	31	47	84	68
	39.3%	31.6%	32.9%	35.2%	36.3%	39.7%	36.5%	48.5%	45.2%	39.1%
治安の面で安全・安心	352	7	26	43	58	65	27	22	52	47
	28.9%	36.8%	37.1%	30.3%	27.4%	29.7%	31.8%	22.7%	28.0%	27.0%
調布駅周辺のにぎわい	296	6	18	54	61	52	20	16	30	35
	24.3%	31.6%	25.7%	38.0%	28.8%	23.7%	23.5%	16.5%	16.1%	20.1%
歴史や伝統を感じられる	246	1	13	20	46	51	12	20	43	37
	20.2%	5.3%	18.6%	14.1%	21.7%	23.3%	14.1%	20.6%	23.1%	21.3%
農地や里山の風景がある	218	2	8	18	35	36	16	20	40	40
	17.9%	10.5%	11.4%	12.7%	16.5%	16.4%	18.8%	20.6%	21.5%	23.0%
好きな店や商店街がある	207	5	17	33	34	41	13	13	26	24
	17.0%	26.3%	24.3%	23.2%	16.0%	18.7%	15.3%	13.4%	14.0%	13.8%
防災の面で安全・安心	188	1	8	17	20	41	17	10	37	36
	15.4%	5.3%	11.4%	12.0%	9.4%	18.7%	20.0%	10.3%	19.9%	20.7%
子育て環境が良い	182	1	11	45	48	32	10	5	13	16
	14.9%	5.3%	15.7%	31.7%	22.6%	14.6%	11.8%	5.2%	7.0%	9.2%
文化・芸術活動が充実	175	2	5	15	25	33	11	14	26	41
	14.4%	10.5%	7.1%	10.6%	11.8%	15.1%	12.9%	14.4%	14.0%	23.6%
スポーツ活動が活発	170	5	6	13	37	40	16	7	19	25
	13.9%	26.3%	8.6%	9.2%	17.5%	18.3%	18.8%	7.2%	10.2%	14.4%
「映画のまち調布」の取組	169	1	12	18	29	38	15	13	16	25
	13.9%	5.3%	17.1%	12.7%	13.7%	17.4%	17.6%	13.4%	8.6%	14.4%
水木マンガの生まれた街	141	1	7	17	31	32	14	7	15	16
	11.6%	5.3%	10.0%	12.0%	14.6%	14.6%	16.5%	7.2%	8.1%	9.2%
地域のふれあいがある	132	2	6	10	17	29	12	11	20	24
	10.8%	10.5%	8.6%	7.0%	8.0%	13.2%	14.1%	11.3%	10.8%	13.8%
祭りやイベントが充実	104	1	5	15	26	24	6	6	6	14
	8.5%	5.3%	7.1%	10.6%	12.3%	11.0%	7.1%	6.2%	3.2%	8.0%
その他	58	0	5	6	10	12	4	3	4	13
	4.8%	0.0%	7.1%	4.2%	4.7%	5.5%	4.7%	3.1%	2.2%	7.5%
特に理由はない	47	1	2	3	4	5	5	4	13	10
	3.9%	5.3%	2.9%	2.1%	1.9%	2.3%	5.9%	4.1%	7.0%	5.7%
(無効回答)	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0
	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%

回答割合が最も高い：  (上段：実数(人)，下段：構成比)  
 回答割合が2番目に高い：

### 第3章 調査結果くまの魅力と今後の定住意向

#### ＜地域別＞

○まの魅力や個性・特色は地域ごとに傾向が異なっており、西部地域、南部地域（中心市街地）、南部地域（中心市街地以外）、東部地域では「都心への交通の便が良い」が最も高くなっています。北部地域では「豊かな自然がある」が最も高くなっています。

選択肢	合計	西部地域	北部地域	南部地域 (中心市街地)	南部地域 (中心市街地以外)	東部地域
全体	1,219	211	264	179	236	303
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
都心への交通の便が良い	988	184	186	163	201	239
	81.1%	87.2%	70.5%	91.1%	85.2%	78.9%
豊かな自然がある	773	122	207	96	151	183
	63.4%	57.8%	78.4%	53.6%	64.0%	60.4%
日常の買い物が便利	623	102	100	131	121	158
	51.1%	48.3%	37.9%	73.2%	51.3%	52.1%
神代植物公園、野川公園などの公園	560	100	157	79	91	122
	45.9%	47.4%	59.5%	44.1%	38.6%	40.3%
深大寺地域の歴史・観光資源	479	80	139	70	77	102
	39.3%	37.9%	52.7%	39.1%	32.6%	33.7%
治安の面で安全・安心	352	54	69	58	52	110
	28.9%	25.6%	26.1%	32.4%	22.0%	36.3%
調布駅周辺のにぎわい	296	61	60	61	69	40
	24.3%	28.9%	22.7%	34.1%	29.2%	13.2%
歴史や伝統を感じられる	246	40	77	39	44	42
	20.2%	19.0%	29.2%	21.8%	18.6%	13.9%
農地や里山の風景がある	218	32	72	28	35	45
	17.9%	15.2%	27.3%	15.6%	14.8%	14.9%
好きな店や商店街がある	207	29	34	34	32	74
	17.0%	13.7%	12.9%	19.0%	13.6%	24.4%
防災の面で安全・安心	188	29	47	35	21	53
	15.4%	13.7%	17.8%	19.6%	8.9%	17.5%
子育て環境が良い	182	26	45	23	38	45
	14.9%	12.3%	17.0%	12.8%	16.1%	14.9%
文化・芸術活動が充実	175	33	27	37	39	34
	14.4%	15.6%	10.2%	20.7%	16.5%	11.2%
スポーツ活動が活発	170	37	31	33	34	32
	13.9%	17.5%	11.7%	18.4%	14.4%	10.6%
「映画のまち調布」の取組	169	27	28	38	45	28
	13.9%	12.8%	10.6%	21.2%	19.1%	9.2%
水木マンガの生まれた街	141	26	32	30	22	28
	11.6%	12.3%	12.1%	16.8%	9.3%	9.2%
地域のふれあいがある	132	20	30	20	29	31
	10.8%	9.5%	11.4%	11.2%	12.3%	10.2%
祭りやイベントが充実	104	20	18	23	26	16
	8.5%	9.5%	6.8%	12.8%	11.0%	5.3%
その他	58	11	11	10	14	10
	4.8%	5.2%	4.2%	5.6%	5.9%	3.3%
特に理由はない	47	3	8	7	10	16
	3.9%	1.4%	3.0%	3.9%	4.2%	5.3%
(無効回答)	2	1	0	0	0	1
	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%

(上段：実数(人)、下段：構成比)

回答割合が最も高い：

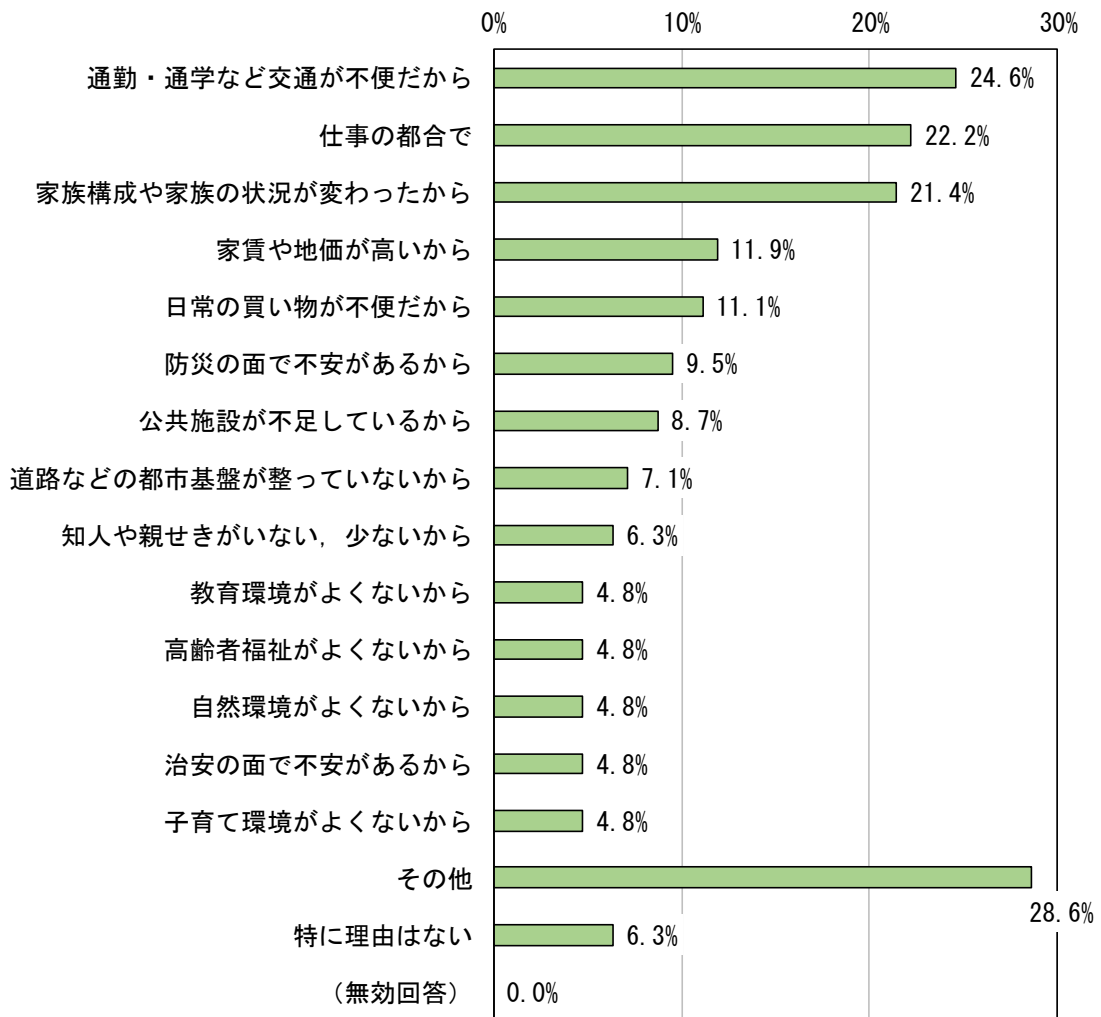
回答割合が2番目に高い：



問11-2) 問11で「3 事情が許せば転出したい」または「4 転出するつもりでいる」のいずれかを選んだ方にかがいます。そう思う理由について、次の中から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

＜全体 (n=126) ＞

○「通勤・通学など交通が不便だから」が24.6%で最も高く、次いで「仕事の都合で」の22.2%、「家族構成や家族の状況が変わったから」の21.4%の順となっています。



※「調布市に定住意向のある方が感じている調布のまちの魅力や個性・特色」については、44 ページ参照。

第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

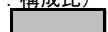
<年齢層別>

○転出したい理由は年齢層ごとに傾向が異なっており、20～49歳では、「仕事の都合で」と「通勤・通学など交通が不便だから」、50～59歳では、「家族構成や家族の状況が変わったから」と「通勤・通学など交通が不便だから」が高くなっています。

○60～64歳では「日常の買い物が不便だから」が最も高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	126	1	21	31	30	20	7	3	7	5
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
通勤・通学など交通が不便だから	31	1	6	8	6	6	2	1	1	0
	24.6%	100.0%	28.6%	25.8%	20.0%	30.0%	28.6%	33.3%	14.3%	0.0%
仕事の都合で	28	0	7	9	7	4	0	0	0	1
	22.2%	0.0%	33.3%	29.0%	23.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
家族構成や家族の状況が変わったから	27	0	1	6	6	8	2	0	1	3
	21.4%	0.0%	4.8%	19.4%	20.0%	40.0%	28.6%	0.0%	14.3%	60.0%
家賃や地価が高いから	15	0	0	5	4	2	1	1	0	2
	11.9%	0.0%	0.0%	16.1%	13.3%	10.0%	14.3%	33.3%	0.0%	40.0%
日常の買い物が不便だから	14	0	2	3	2	1	3	1	1	1
	11.1%	0.0%	9.5%	9.7%	6.7%	5.0%	42.9%	33.3%	14.3%	20.0%
防災の面で不安があるから	12	0	0	1	3	3	1	1	1	1
	9.5%	0.0%	0.0%	3.2%	10.0%	15.0%	14.3%	33.3%	14.3%	20.0%
公共施設が不足しているから	11	0	1	1	2	4	0	1	1	1
	8.7%	0.0%	4.8%	3.2%	6.7%	20.0%	0.0%	33.3%	14.3%	20.0%
道路などの都市基盤が整っていないから	9	0	2	2	1	1	1	0	0	2
	7.1%	0.0%	9.5%	6.5%	3.3%	5.0%	14.3%	0.0%	0.0%	40.0%
知人や親せきがない、少ないから	8	0	0	2	2	2	0	1	1	0
	6.3%	0.0%	0.0%	6.5%	6.7%	10.0%	0.0%	33.3%	14.3%	0.0%
教育環境がよくないから	6	0	2	0	3	1	0	0	0	0
	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者福祉がよくないから	6	0	1	0	0	1	1	1	0	2
	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	5.0%	14.3%	33.3%	0.0%	40.0%
自然環境がよくないから	6	0	0	2	1	2	0	1	0	0
	4.8%	0.0%	0.0%	6.5%	3.3%	10.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
治安の面で不安があるから	6	0	0	1	1	2	0	0	1	1
	4.8%	0.0%	0.0%	3.2%	3.3%	10.0%	0.0%	0.0%	14.3%	20.0%
子育て環境がよくないから	6	0	0	3	2	1	0	0	0	0
	4.8%	0.0%	0.0%	9.7%	6.7%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	36	1	6	8	8	6	3	0	2	1
	28.6%	100.0%	28.6%	25.8%	26.7%	30.0%	42.9%	0.0%	28.6%	20.0%
特に理由はない	8	0	1	2	3	0	0	0	1	1
	6.3%	0.0%	4.8%	6.5%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	20.0%
(無効回答)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

回答割合が最も高い: 

(上段: 実数(人), 下段: 構成比)  
回答割合が2番目に高い: 

＜地域別＞

○転出したい理由は地域ごとに傾向が異なっており、西部地域、東部地域では「仕事の都合で」が最も高くなっています。北部地域、南部地域（中心市街地）では「通勤・通学など交通が不便だから」が最も高くなっています。また、南部地域（中心市街地以外）では、「家族構成や家族の状況が変わったから」が最も高くなっています。

選択肢	合計	西部地域	北部地域	南部地域 (中心市街地)	南部地域 (中心市街地以外)	東部地域
合計	126	19	27	16	22	38
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
通勤・通学など交通が不便だから	31	4	12	4	2	7
	24.6%	21.1%	44.4%	25.0%	9.1%	18.4%
仕事の都合で	28	7	6	2	4	9
	22.2%	36.8%	22.2%	12.5%	18.2%	23.7%
家族構成や家族の状況が変わったから	27	6	7	3	5	6
	21.4%	31.6%	25.9%	18.8%	22.7%	15.8%
家賃や地価が高いから	15	3	0	3	4	5
	11.9%	15.8%	0.0%	18.8%	18.2%	13.2%
日常の買い物不便だから	14	3	4	2	1	4
	11.1%	15.8%	14.8%	12.5%	4.5%	10.5%
防災の面で不安があるから	12	2	3	1	3	2
	9.5%	10.5%	11.1%	6.3%	13.6%	5.3%
公共施設が不足しているから	11	2	5	1	0	2
	8.7%	10.5%	18.5%	6.3%	0.0%	5.3%
道路などの都市基盤が整っていないから	9	1	2	1	1	4
	7.1%	5.3%	7.4%	6.3%	4.5%	10.5%
知人や親せきがない、少ないから	8	1	0	1	2	3
	6.3%	5.3%	0.0%	6.3%	9.1%	7.9%
教育環境がよくないから	6	2	2	1	1	0
	4.8%	10.5%	7.4%	6.3%	4.5%	0.0%
高齢者福祉がよくないから	6	2	0	2	0	2
	4.8%	10.5%	0.0%	12.5%	0.0%	5.3%
自然環境がよくないから	6	2	0	1	3	0
	4.8%	10.5%	0.0%	6.3%	13.6%	0.0%
治安の面で不安があるから	6	2	2	2	0	0
	4.8%	10.5%	7.4%	12.5%	0.0%	0.0%
子育て環境がよくないから	6	2	1	0	0	2
	4.8%	10.5%	3.7%	0.0%	0.0%	5.3%
その他	36	5	7	6	8	9
	28.6%	26.3%	25.9%	37.5%	36.4%	23.7%
特に理由はない	8	0	1	2	1	4
	6.3%	0.0%	3.7%	12.5%	4.5%	10.5%
(無効回答)	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(上段：実数(人)、下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：

## (2) 市政全般（くらし）

## 【市政全般（くらし）に対する満足度・優先度について】

問 12) 次のそれぞれの取組に関して、普段のくらしの中で感じている「満足度」と、今後における市の取組としての「優先度」をうかがいます。日ごろの印象を含め、あなたご自身のお考えに最も近いものに1つずつ○をつけてください。

満足度：普段のくらしの中で、それぞれの取組に対し、どのくらい満足しているか

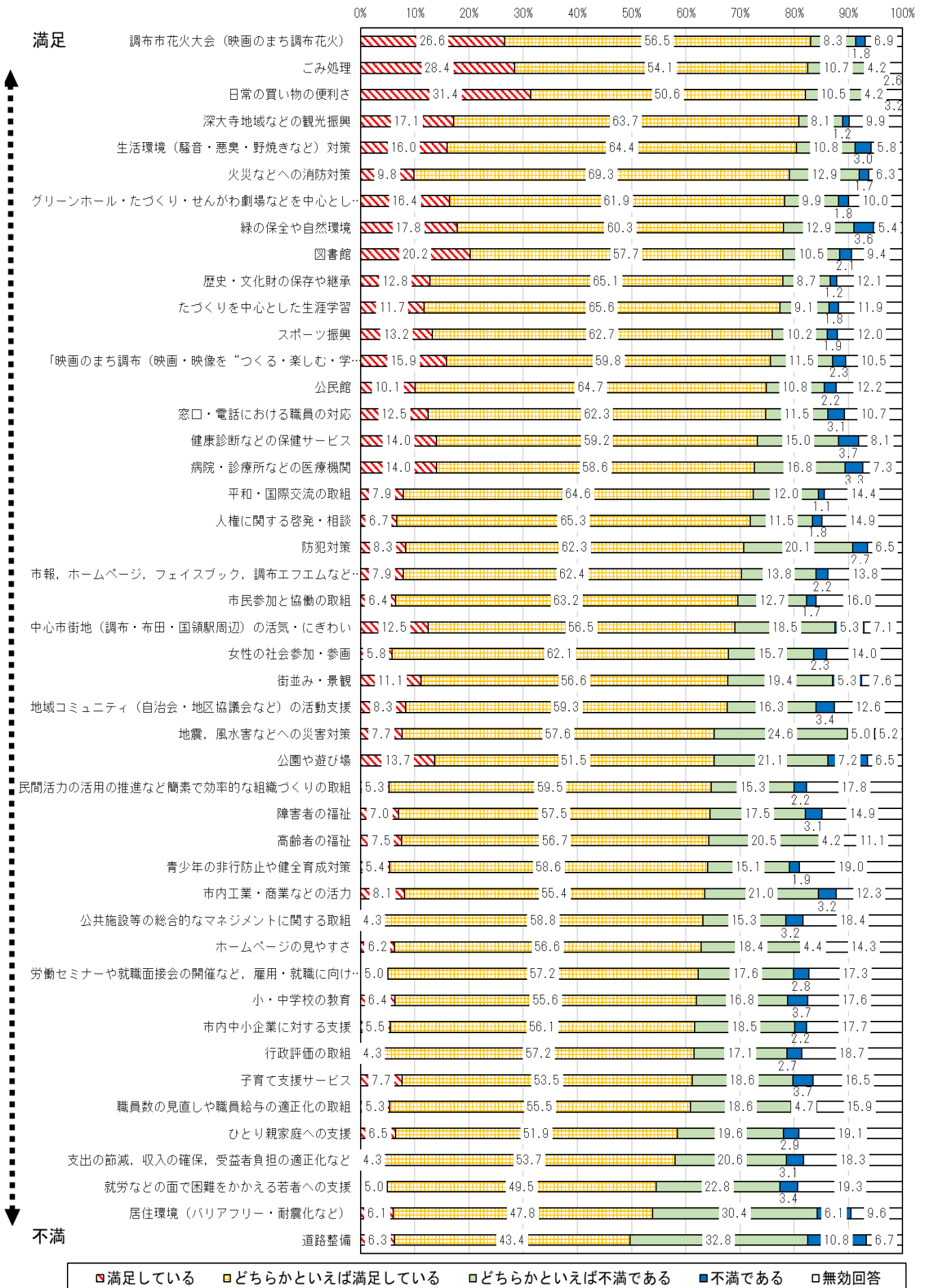
優先度：今後、調布市がどのくらい優先的に力を入れて解決、改善、向上に向け取り組むべきか

## 現在の満足度と今後の優先度

## &lt;現在の満足度&gt;

- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」が83.1%で最も高く、次いで「ごみ処理」の82.5%、「日常の買い物の便利さ」の82.0%の順となっています。これら3項目を含めた46項目中、45項目で、「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計が半数を上回っています。
- 「満足している」は、「日常の買い物の便利さ」が31.4%で最も高く、次いで「ゴミ処理」の28.4%、「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」の26.6%の順となっています。
- 「不満である」と「どちらかといえば不満である」の合計は、「道路整備」が43.6%で最も高く、次いで「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」の36.5%、「地震、風水害などへの災害対策」の29.6%の順となっています。
- 「不満である」は、「道路整備」が10.8%で最も高くなっていますが、これ以外の項目はすべて10%を下回っています。

【図表 46 項目の満足及び不満足割合】  
 （「満足している」＋「どちらかといえば満足している」が高い順）



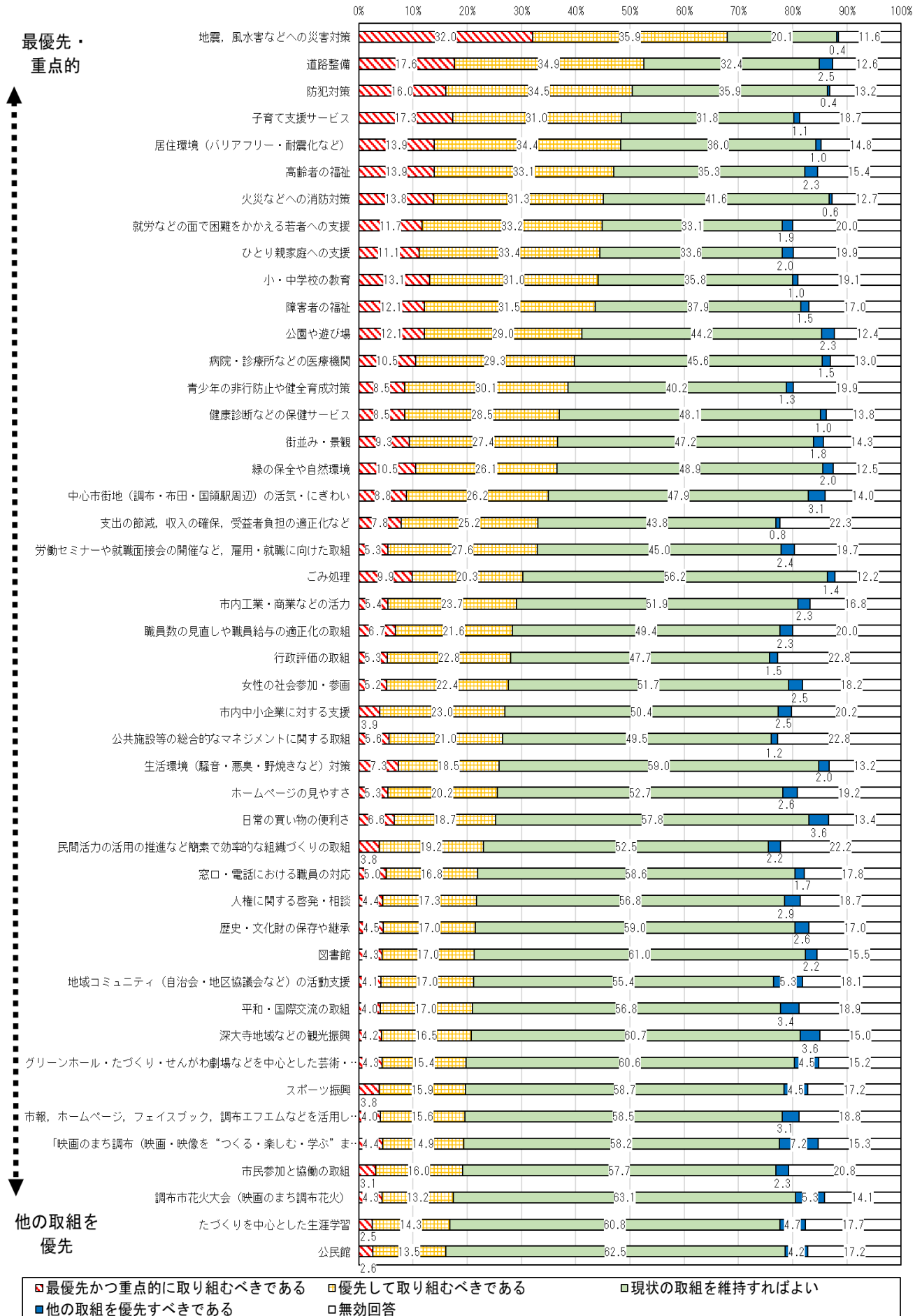
### 第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

#### <今後の優先度>

- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震、風水害などへの災害対策」が67.9%で最も高く、次いで「道路整備」の52.5%、「防犯対策」の50.5%の順となっています。
- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」も、「地震、風水害などへの災害対策」が32.0%で最も高く、次いで「道路整備」の17.6%、「防犯対策」の16.0%の順となっています。
- 「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「調布市花火大会(映画のまち調布花火)」が68.4%で最も高く、次いで「公民館」の66.7%、「たづくりを中心とした生涯学習」の65.5%の順となっています。これら3項目を含めた27項目で、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。
- 「他の取組を優先すべきである」は、「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組」が7.2%で最も高く、次いで「調布市花火大会(映画のまち調布花火)」と「地域コミュニティの活動支援」の5.3%の順となっています。

【図表 46 項目の優先及び現状維持の割合】

（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」が高い順）



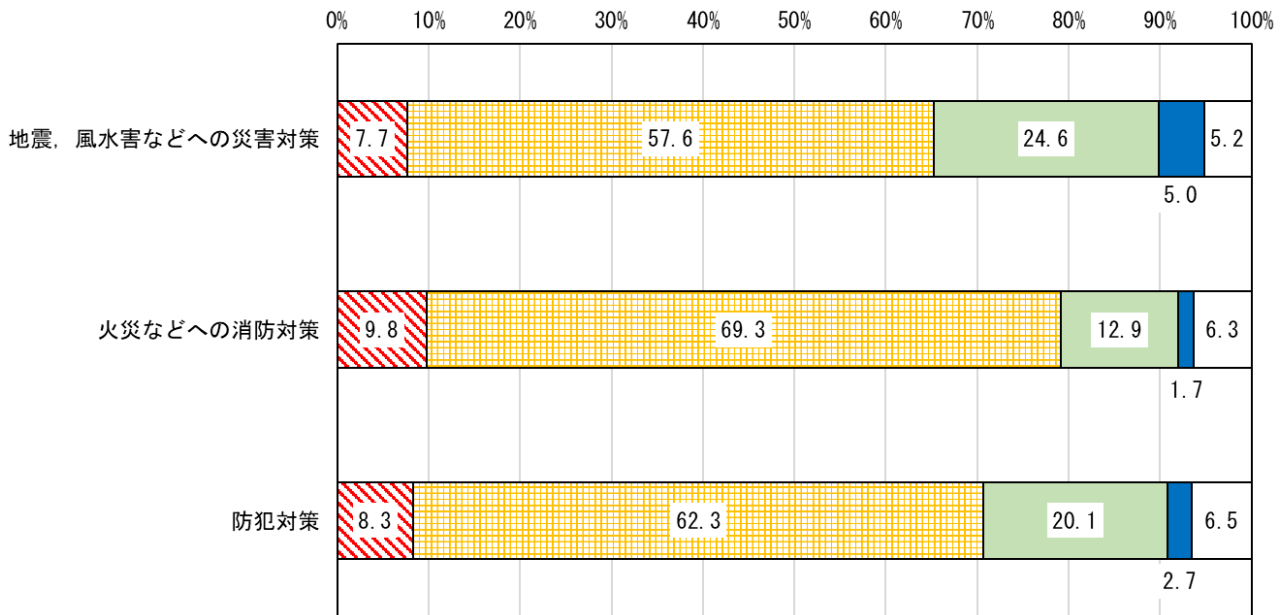


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標1 共に助け合い、安全・安心に暮らすために（施策01～03）

<満足度>

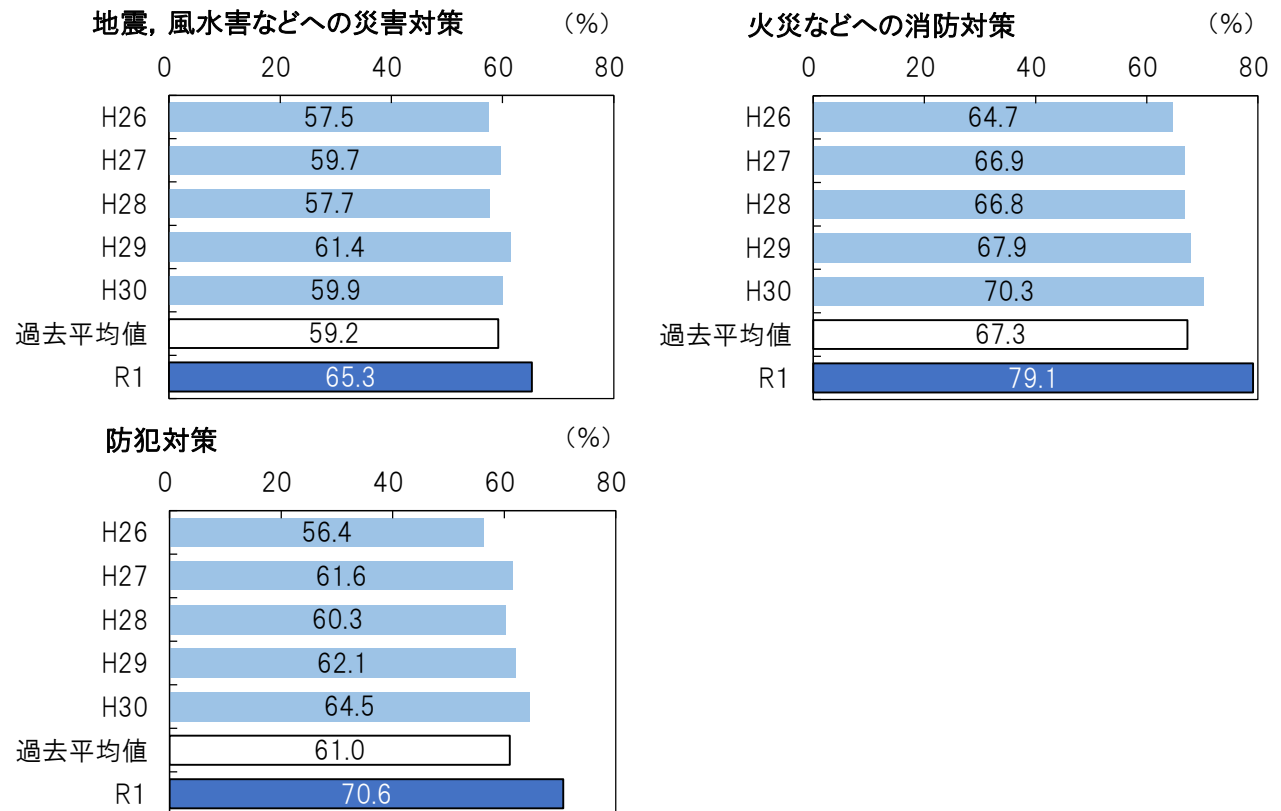
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「火災などへの消防対策（79.1%）」「防犯対策」（70.6%）、「地震などの災害対策」（65.3%）の順となっており、いずれも半数を上回っています。



■満足している ■どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である ■不満である □無効回答

<満足度の経年推移>

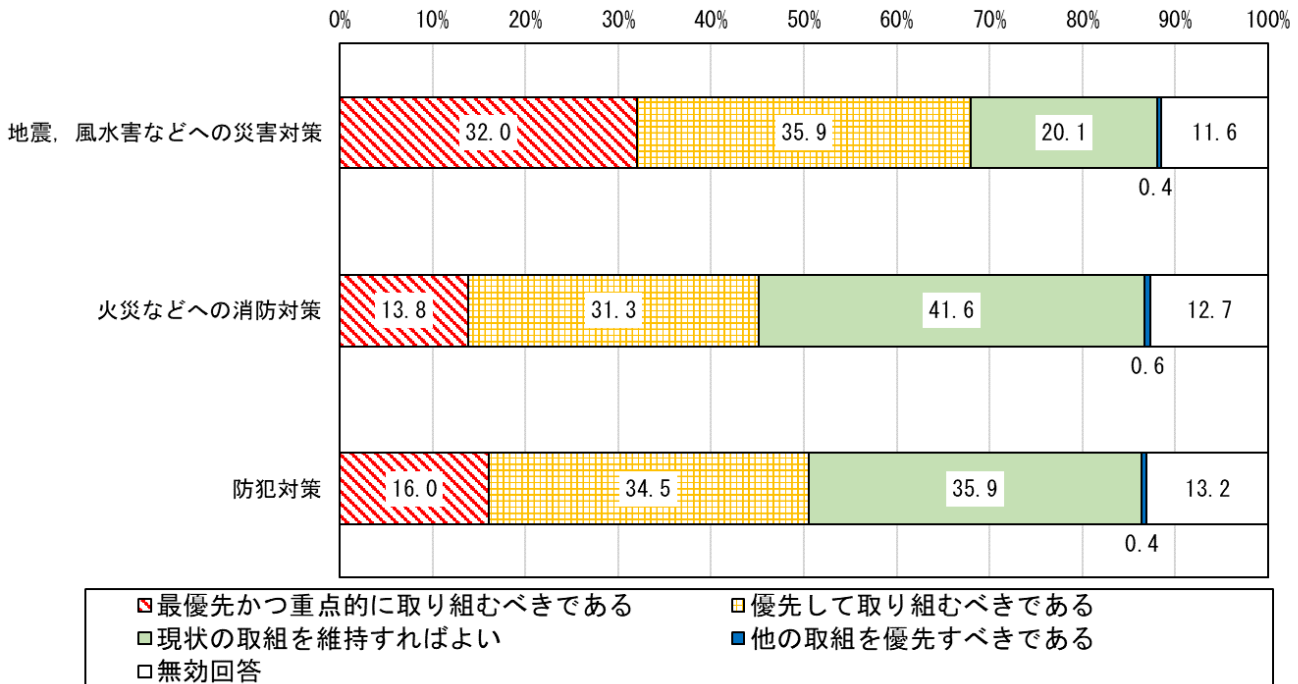
○令和元年度の満足度（「満足している」+「どちらかといえば満足している」）は、3項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。



※「地震、風水害などへの災害対策」は、平成30年度までは「地震などの災害対策」という質問項目でした。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震，風水害などへの災害対策」（67.9%）、「防犯対策」（50.5%）、「火災などへの消防対策」（45.1%）の順に高くなっています。



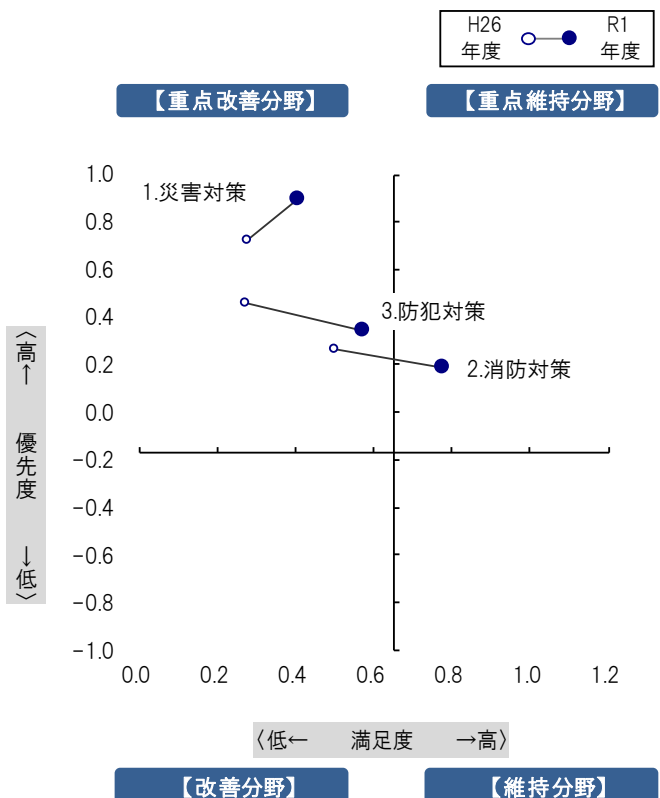
<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標1 共に助け合い，安全・安心に暮らすために」の各項目は，総じて優先度が高くなっています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には，「地震，風水害などへの災害対策」と「防犯対策」が該当しています。

○平成26年度の調査結果と比べ，いずれの項目も満足度が増加しています。優先度は「地震，風水害などへの災害対策」が増加する一方，「火災などへの消防対策」，「防犯対策」は減少しています。

	取組項目	満足度	優先度
1	地震，風水害などへの災害対策	0.41	0.89
2	火災などへの消防対策	0.78	0.19
3	防犯対策	0.57	0.34



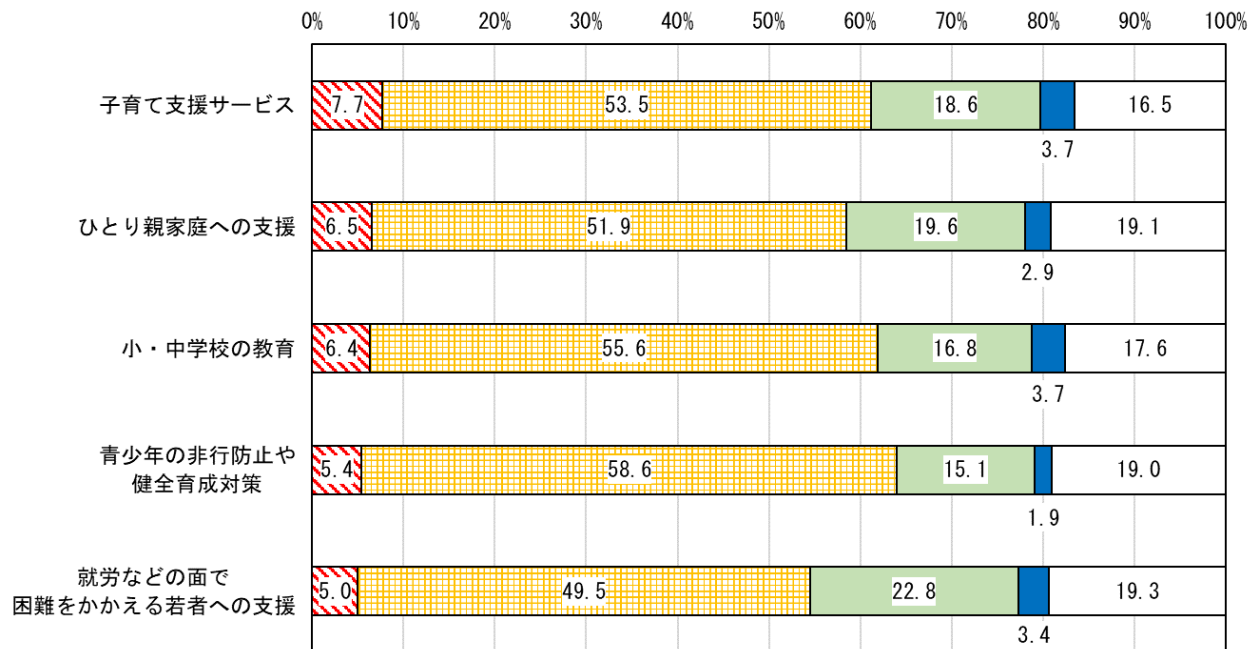
※「地震，風水害などへの災害対策」は，平成30年度までは「地震などの災害対策」という質問項目でした。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標2 次代を担う子どもたちを安心して育てるために（施策04～08）

<満足度>

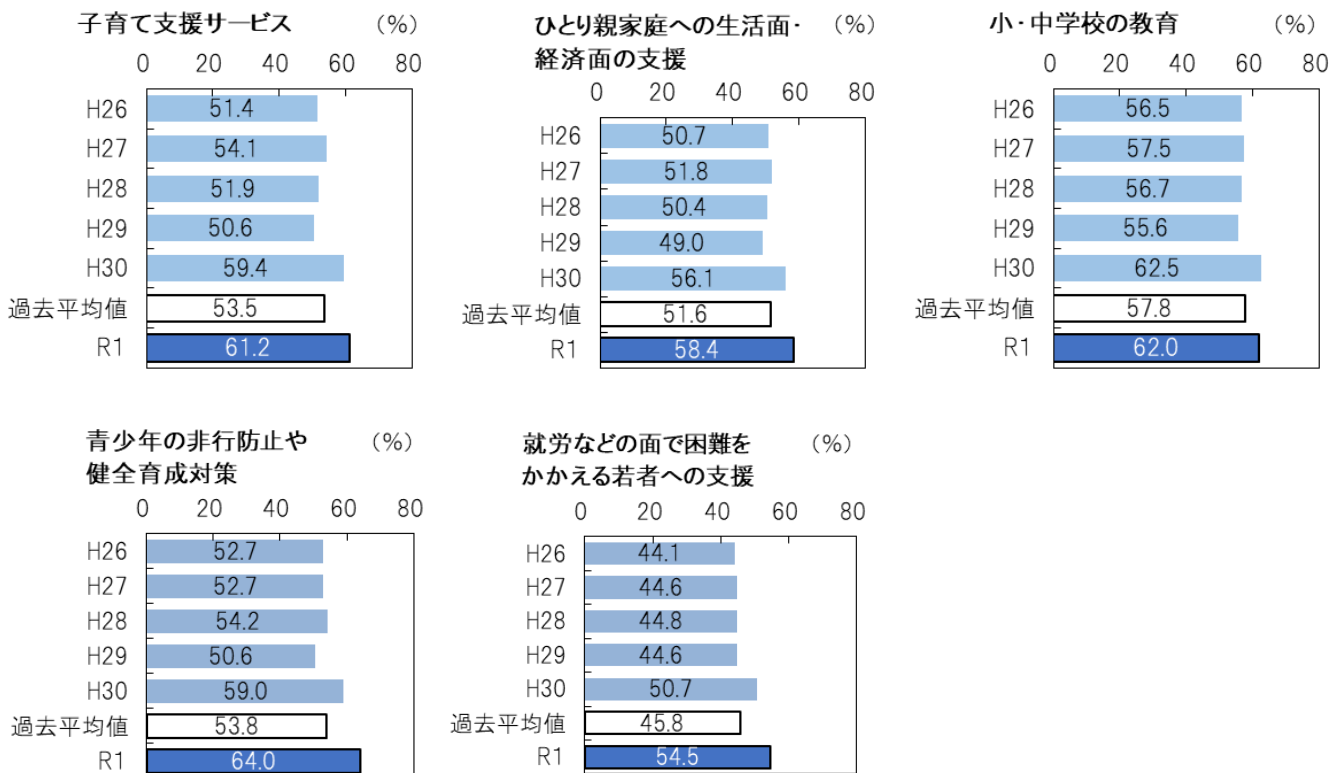
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「青少年の非行防止や健全育成対策」（64.0%）、「小・中学校の教育」（62.0%）、「子育て支援サービス」（61.2%）の順となっており、全5項目全てで半数を上回っています。



■満足している □どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である ■不満である □無効回答

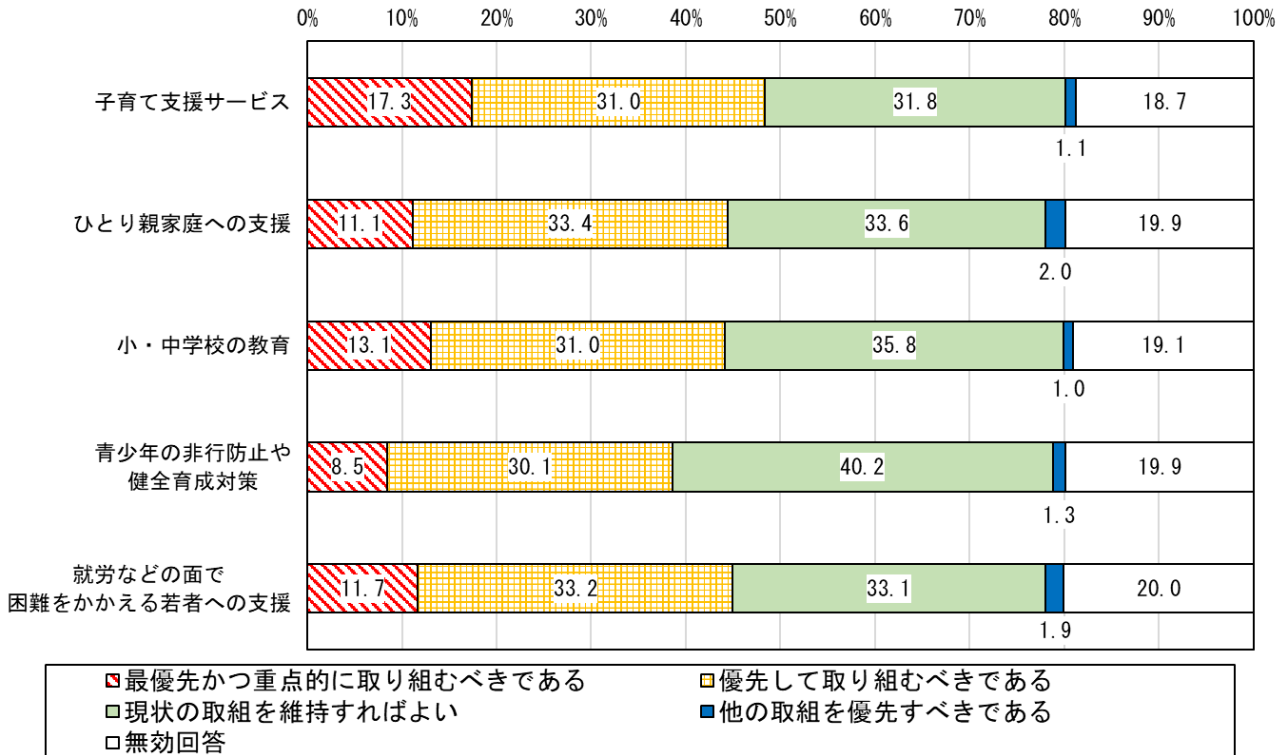
<満足度の経年推移>

○令和元年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。



<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「子育て支援サービス」(48.3%)、「就労などの面で困難をかかえる若者への支援」(44.9%)、「ひとり親家庭への生活面・経済面の支援」(44.5%)の順に高くなっています。

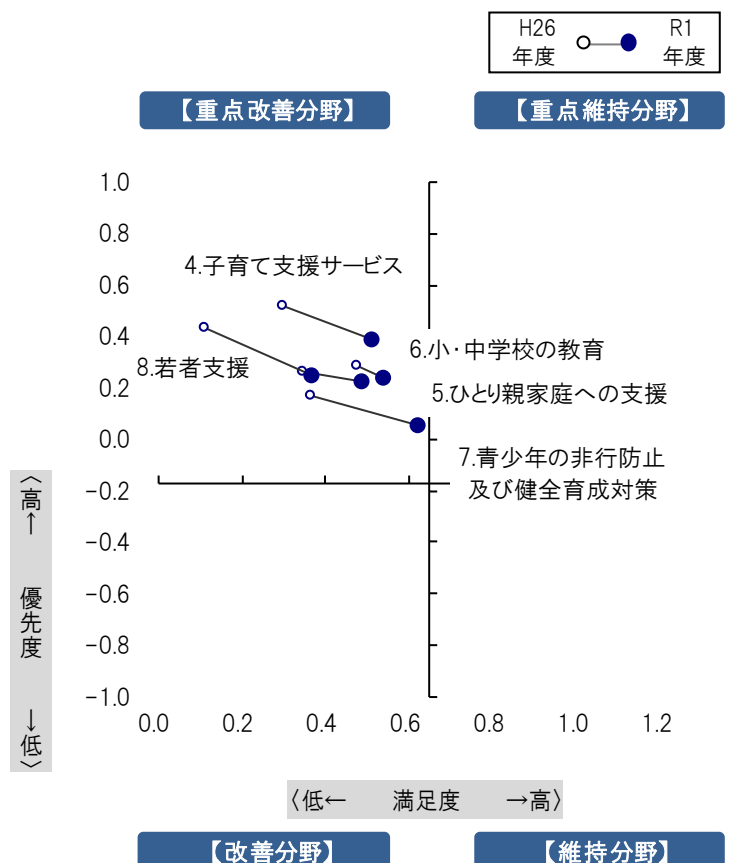


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標2 次代を担う子どもたちを安心して育てるために」の全ての項目が、優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。

○平成26年度の調査結果と比べ、全ての項目で満足度が増加しています。

	取組項目	満足度	優先度
4	子育て支援サービス	0.51	0.39
5	ひとり親家庭への生活面・経済面の支援	0.49	0.22
6	小・中学校の教育	0.54	0.24
7	青少年の非行防止や健全育成対策	0.62	0.05
8	就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.37	0.25

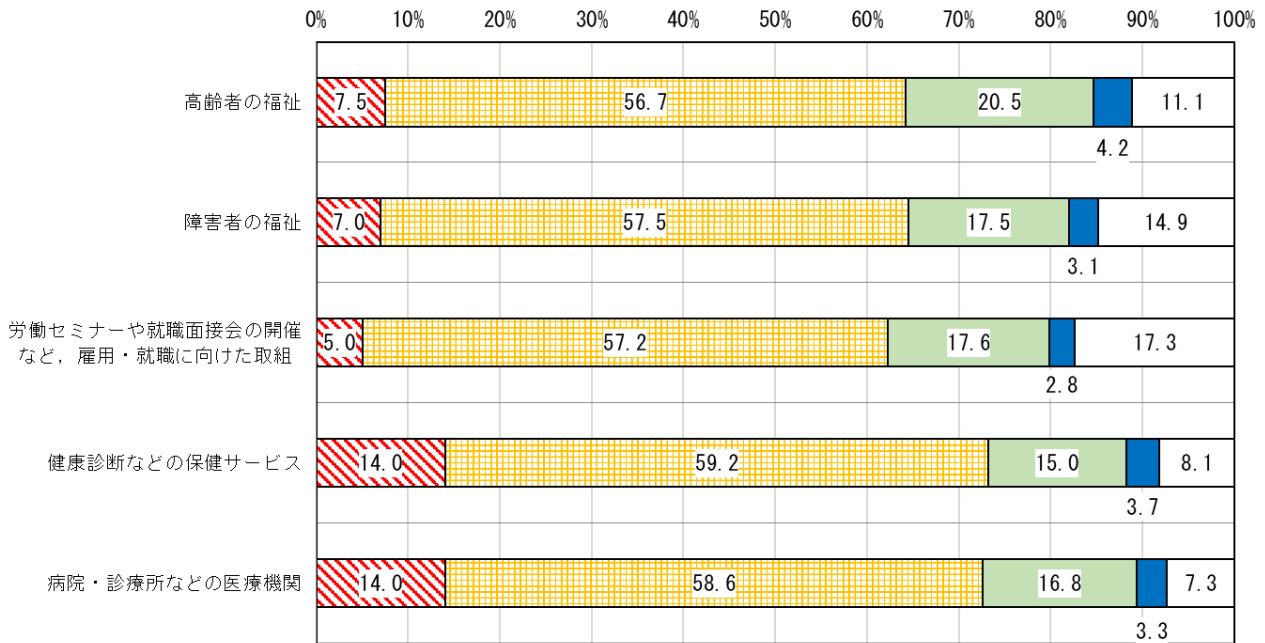


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標3 だれもが安心して、いきいきと暮らすために（施策09～13）

<満足度>

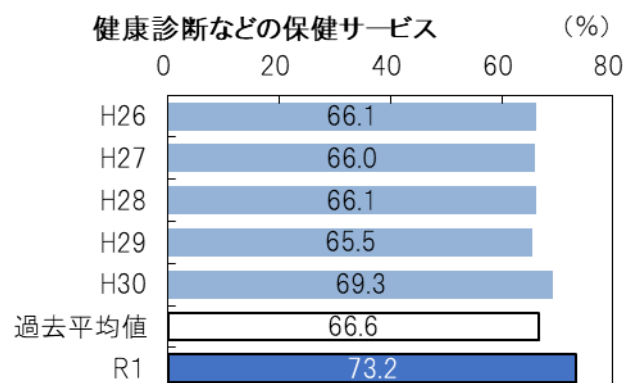
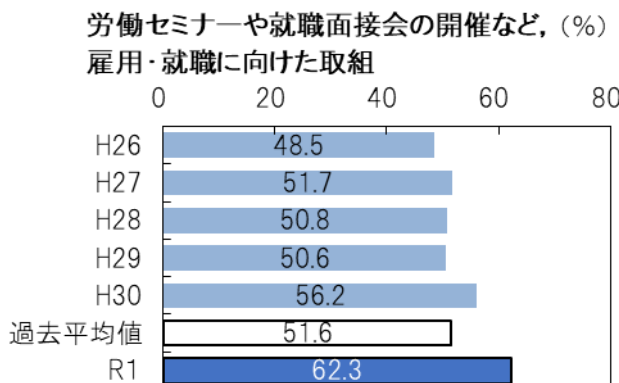
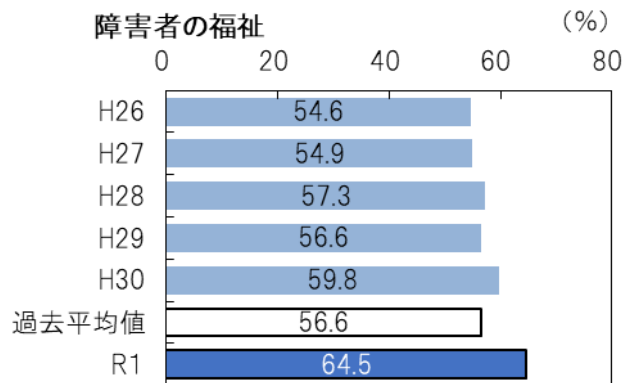
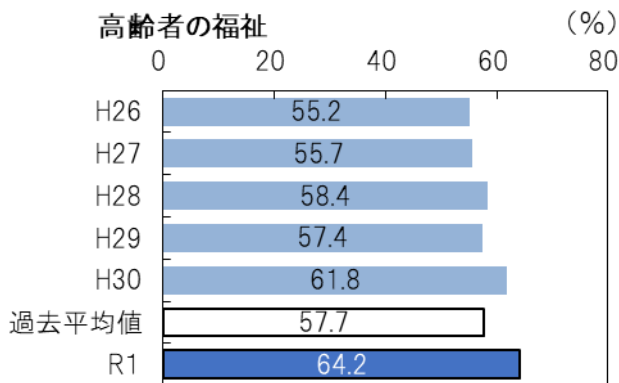
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「健康診断などの保健サービス」(73.2%)、「病院・診療所などの医療機関」(72.6%)、「障害者の福祉」(64.5%)の順となっており、全項目で半数を上回っています。

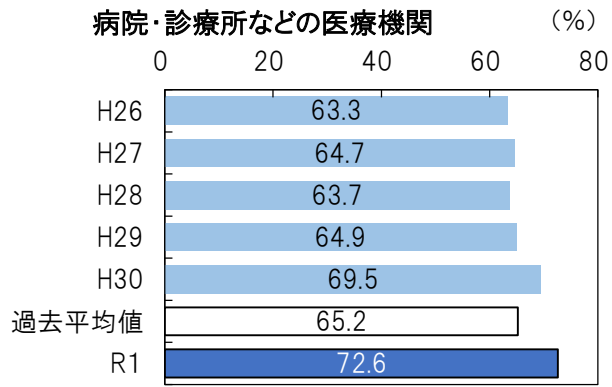


■満足している ■どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である ■不満である □無効回答

<満足度の経年推移>

○令和元年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

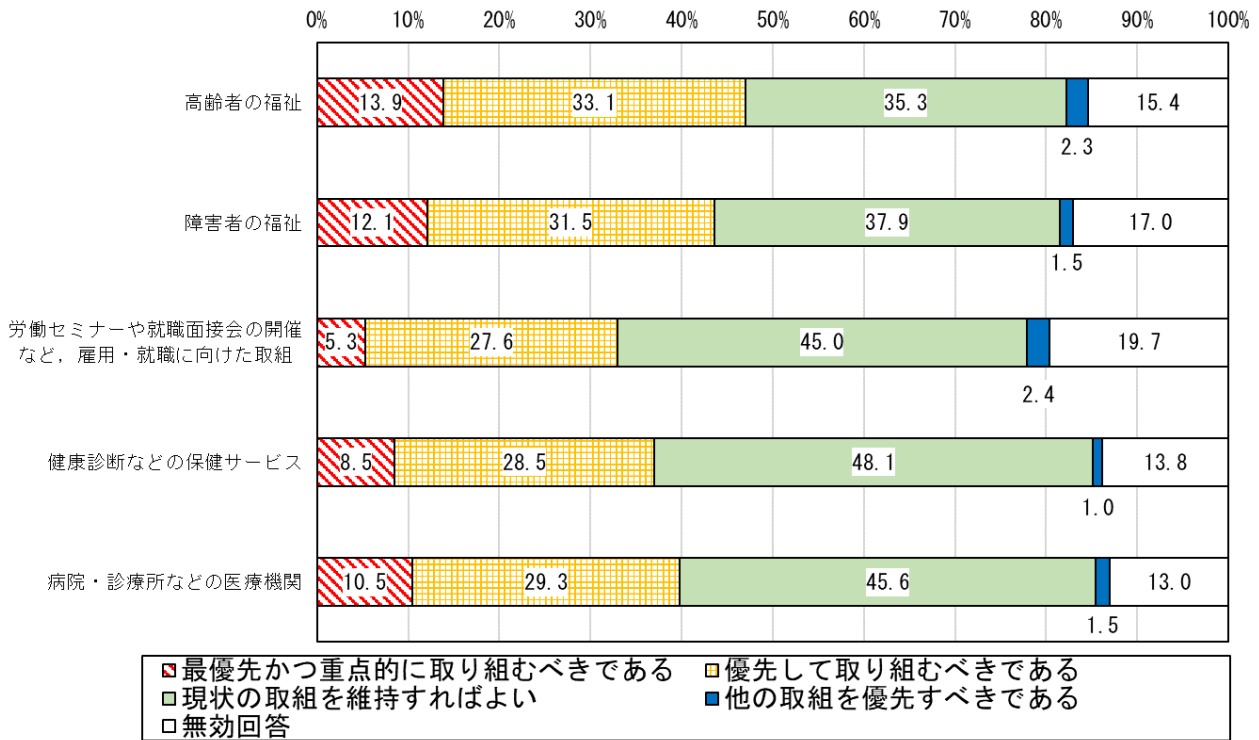




### 第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

#### <優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「高齢者の福祉」（47.0%）、「障害者の福祉」（43.6%）、「病院・診療所などの医療機関」（39.8%）の順に高く、全ての項目が半数以下になっています。

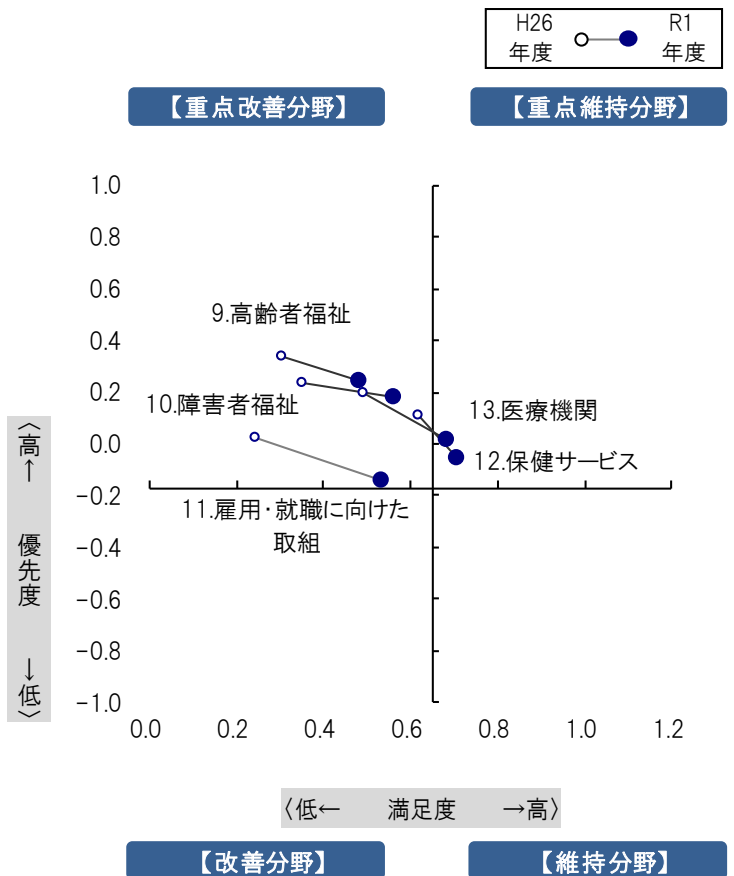


#### <満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標3 だれもが安心して、いきいきと暮らすために」の各項目は、全ての項目で平成26年度と比べて満足度が高くなっています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「高齢者の福祉」、「障害者の福祉」と「労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組」が該当しています。

取組項目	満足度	優先度
9 高齢者の福祉	0.48	0.25
10 障害者の福祉	0.56	0.18
11 労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	0.53	-0.14
12 健康診断などの保健サービス	0.71	-0.05
13 病院・診療所などの医療機関	0.68	0.02

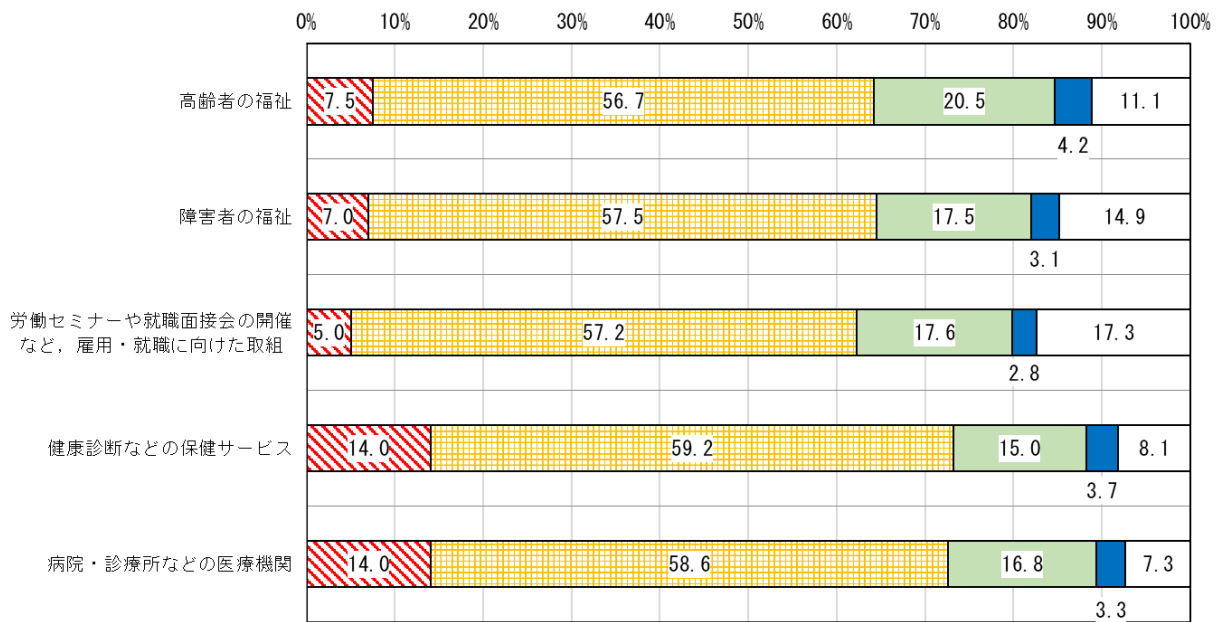




基本目標4 身近な学びと交流のあるまちをつくるために（施策14～17）

<満足度>

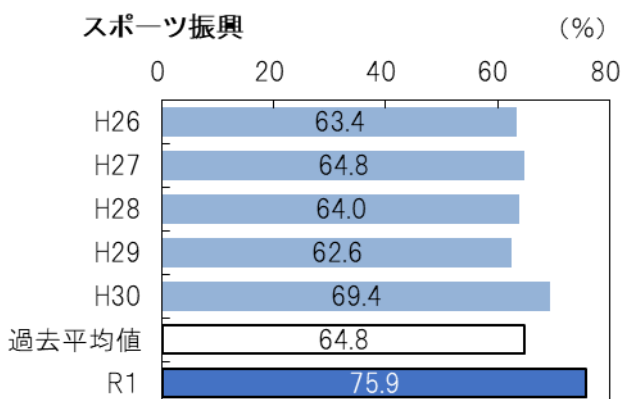
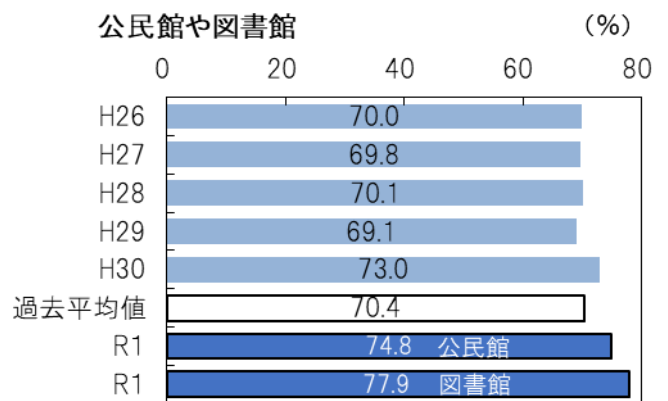
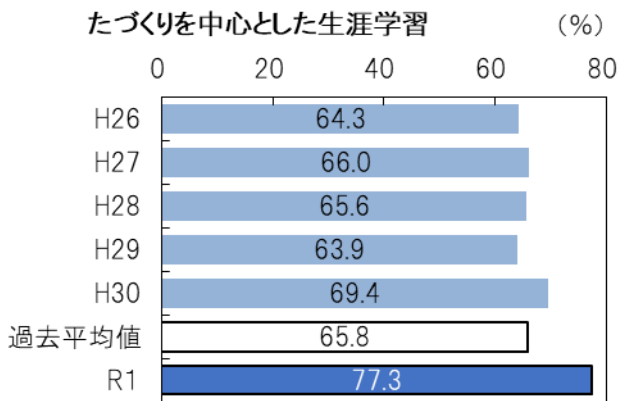
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「図書館」（77.9%）、「たづくりを中心とした生涯学習」（77.3%）、「スポーツ振興」（75.9%）、「公民館」（74.8%）の順となっており、いずれも70%台を占めています。



■満足している □どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である ■不満である □無効回答

<満足度の経年推移>

○令和元年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、3項目全てにおいて過去の平均を上回っています。

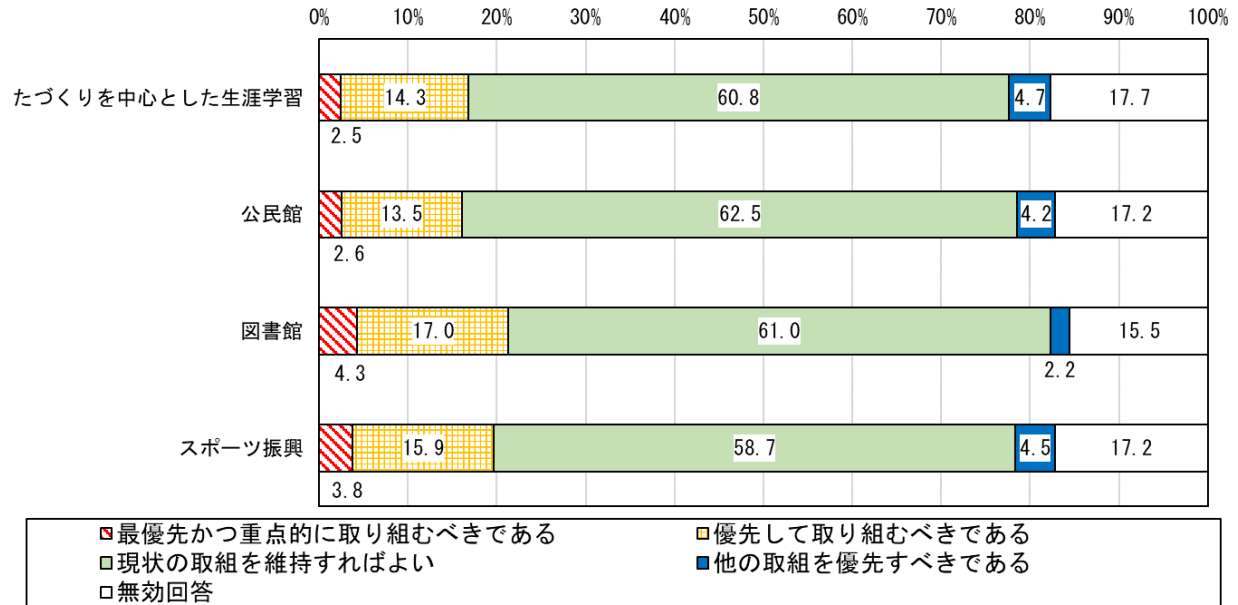


※「公民館」と「図書館」は令和元年度に新設された調査項目で、平成30年度までは「公民館と図書館」でした。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。なお、全ての項目において「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。

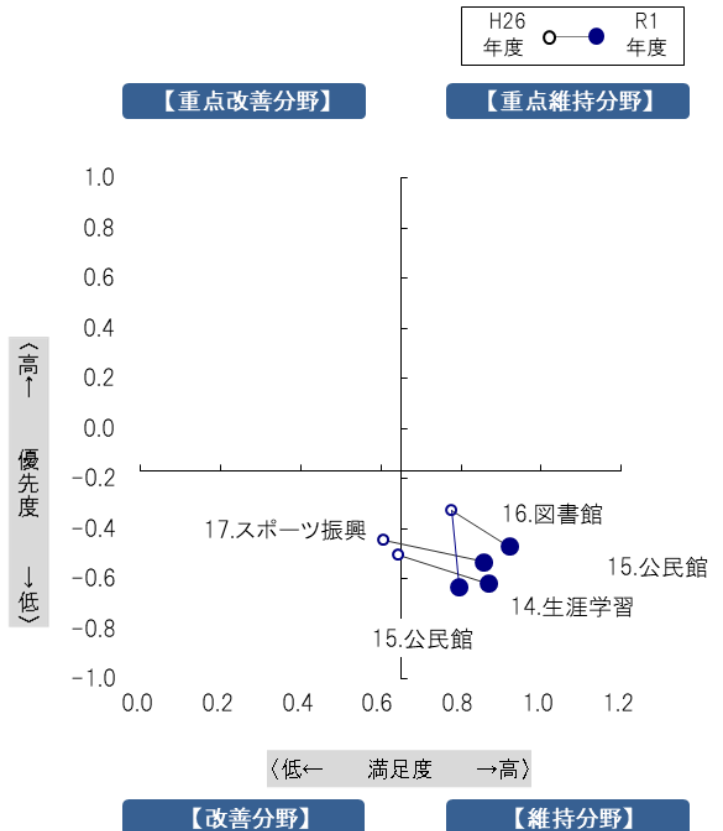


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標4 身近な学びと交流のあるまちをつくるために」の各項目は、すべて満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成26年度の調査結果と比べ、「生涯学習」「スポーツ振興」は満足度が増加しています。

	取組項目	満足度	優先度
14	たづくりを中心とした生涯学習	0.87	-0.62
15	公民館	0.80	-0.63
16	図書館	0.92	-0.47
17	スポーツ振興	0.85	-0.53

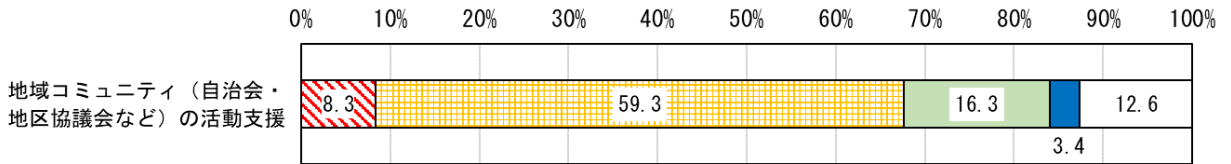


※「公民館」と「図書館」は、令和元年度に新設された調査項目で、平成30年度までは「公民館と図書館」でした。

基本目標5 地域のつながりの中で、ぬくもりのある暮らしをおくるために (施策18)

<満足度>

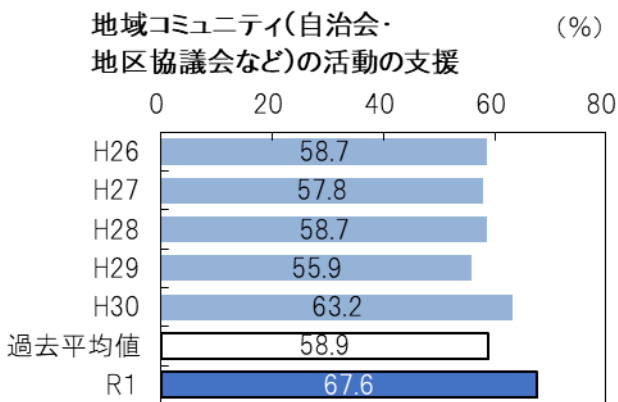
○「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援」の「満足している」と「どちらかといえ  
ば満足している」の合計は67.6%となっています。



■ 満足している □ どちらかといえば満足している □ どちらかといえば不満である ■ 不満である □ 無効回答

<満足度の経年推移>

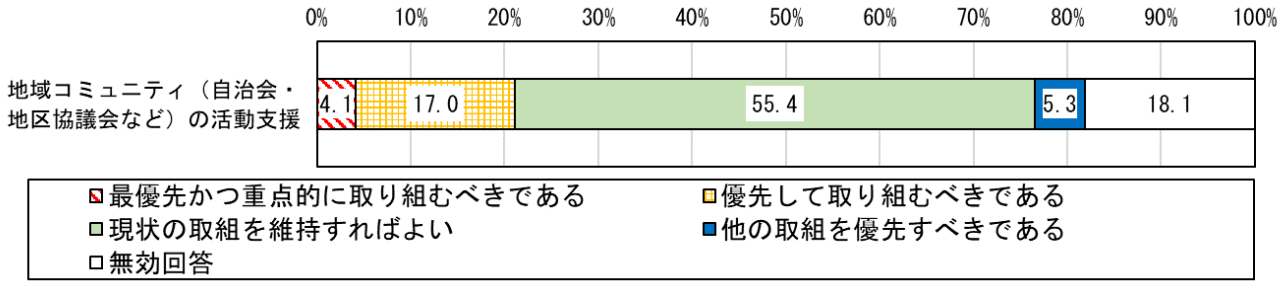
○令和元年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、過去の平均を上回っています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

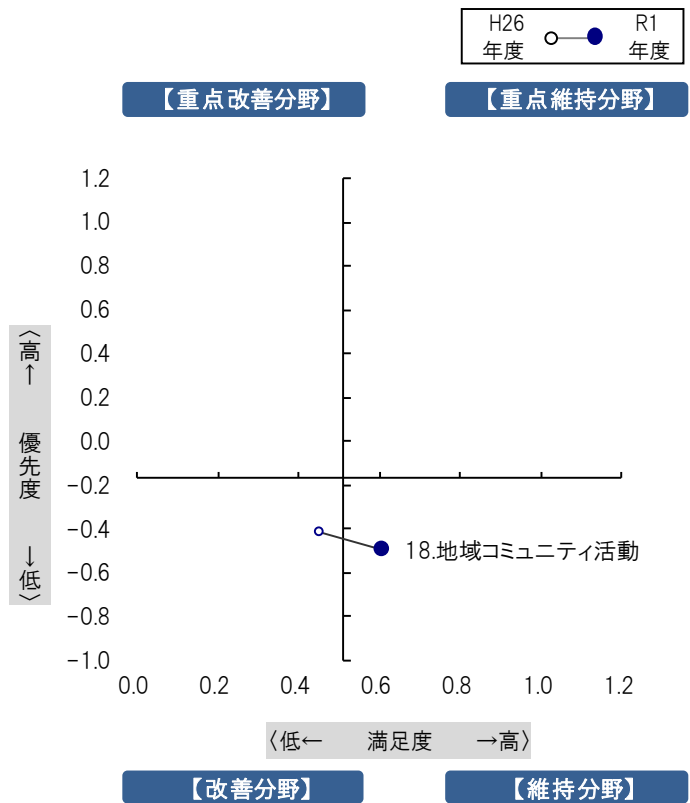
○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動の支援」の「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は21.1%で「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計の半分以下となっています。



<満足度・優先度平均スコア>

○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動の支援」は、満足度が高く優先度が低い「維持分野」に該当しています。

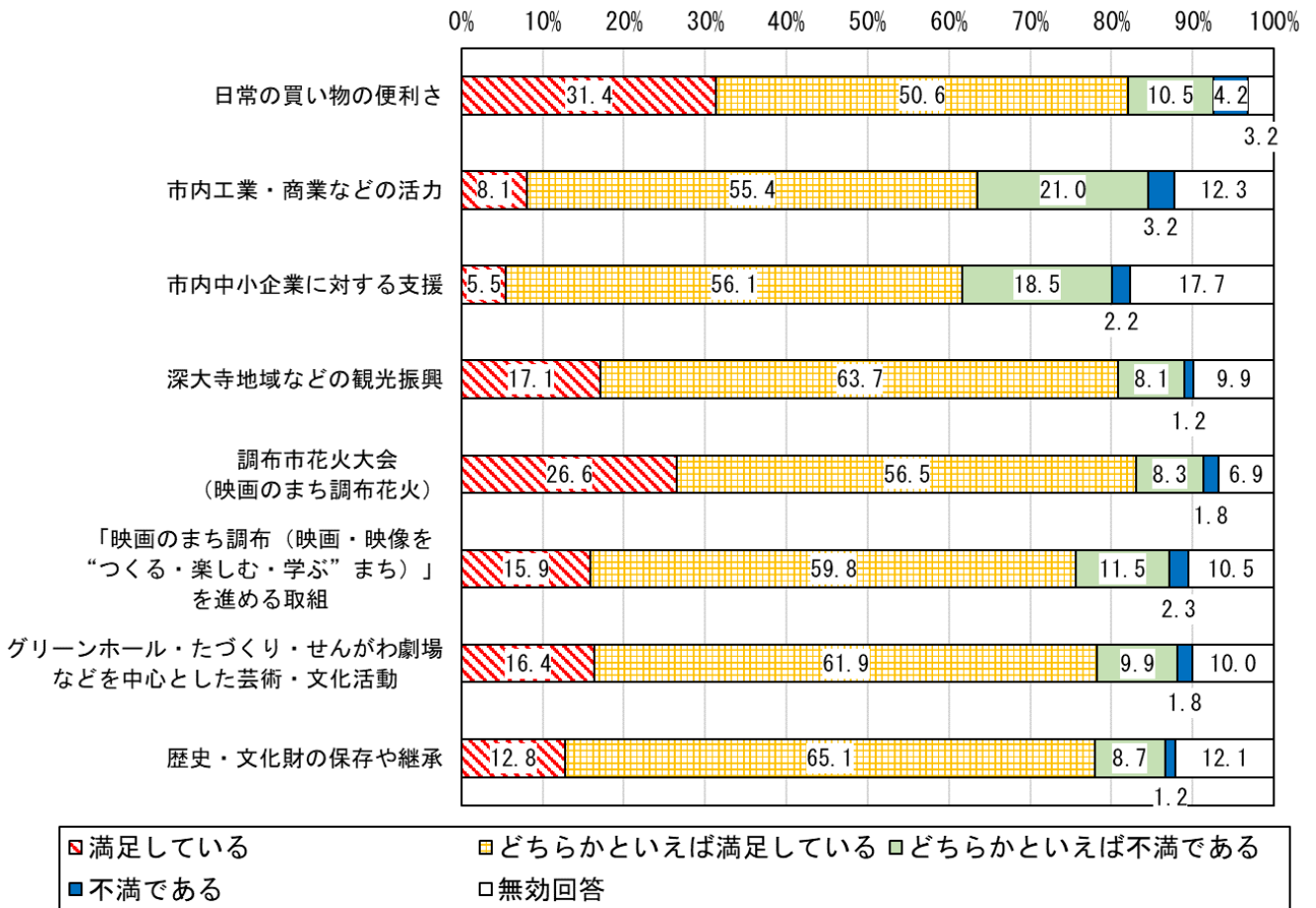
	取組項目	満足度	優先度
18	地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	0.60	-0.50



基本目標6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために（施策18～25）

<満足度>

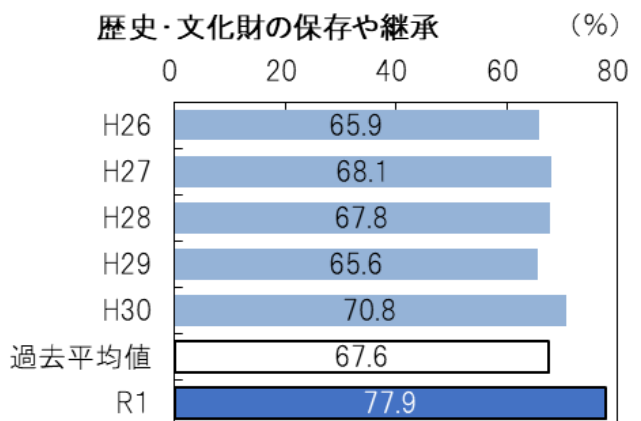
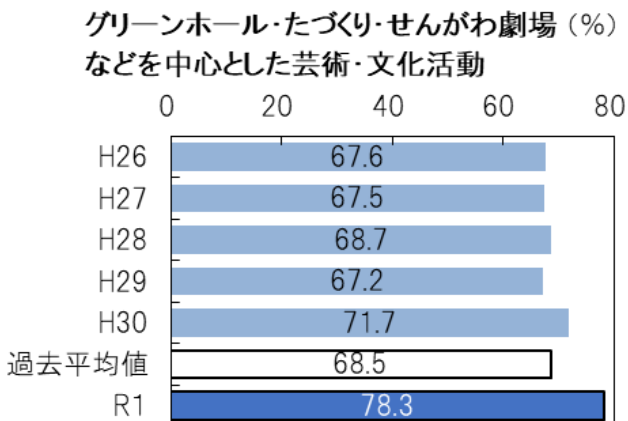
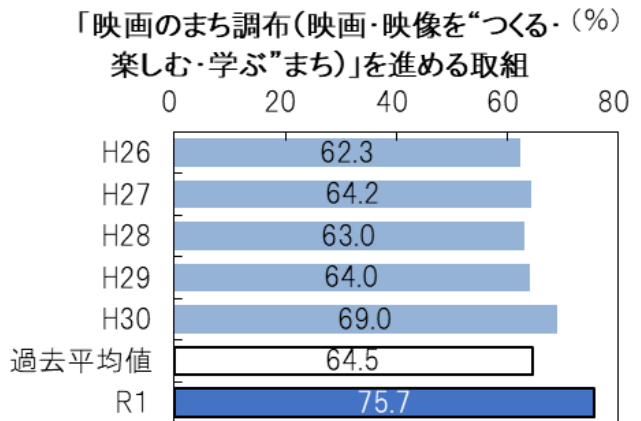
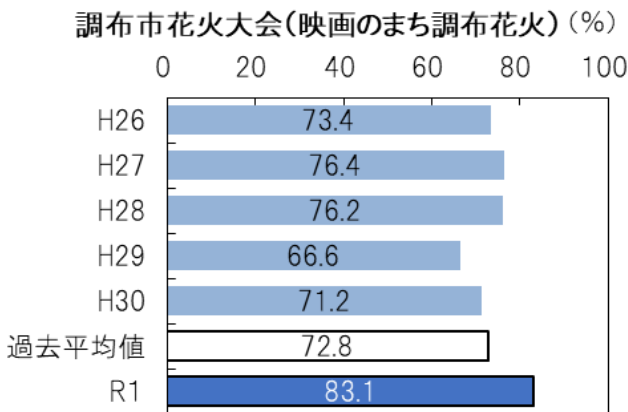
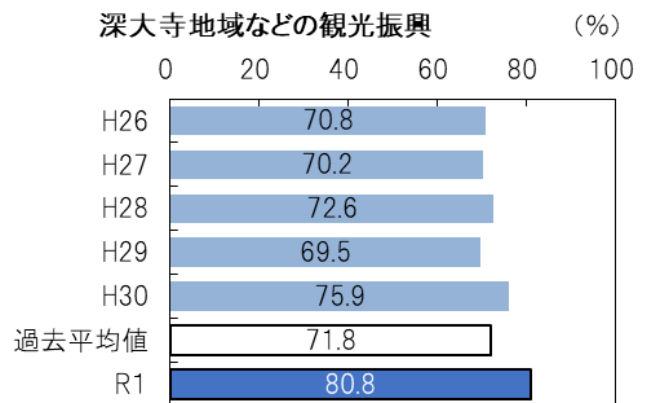
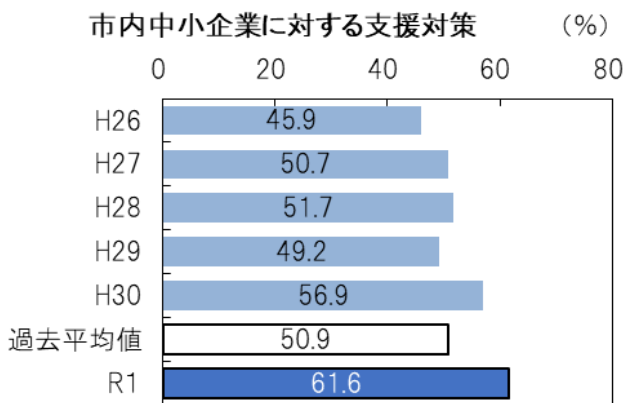
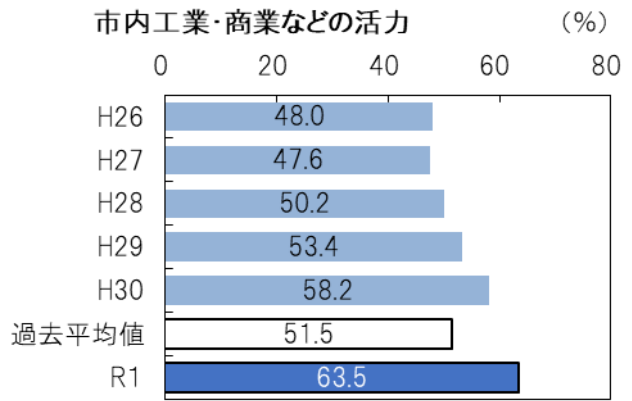
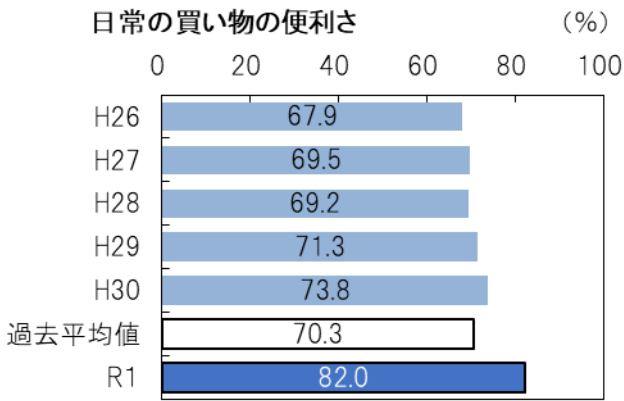
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」（83.1%）,「深大寺地域などの観光振興」（80.8%）,「日常の買い物の便利さ」（82.0%）の順となっており、全8項目すべてで半数を上回っています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

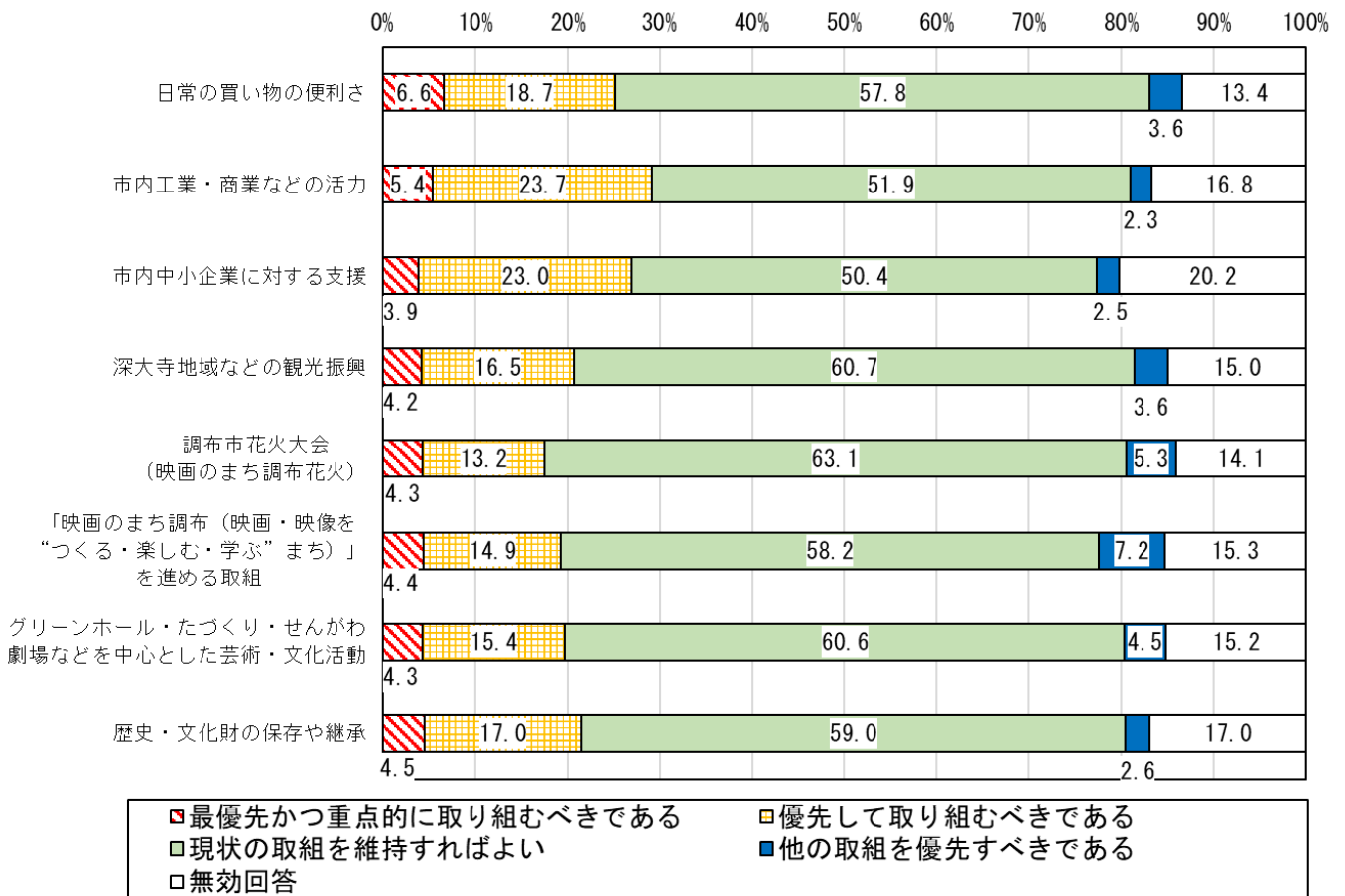
<満足度の経年推移>

○令和元年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、全8項目中全てにおいて過去の平均を上回っています。



<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また全8項目すべてで、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



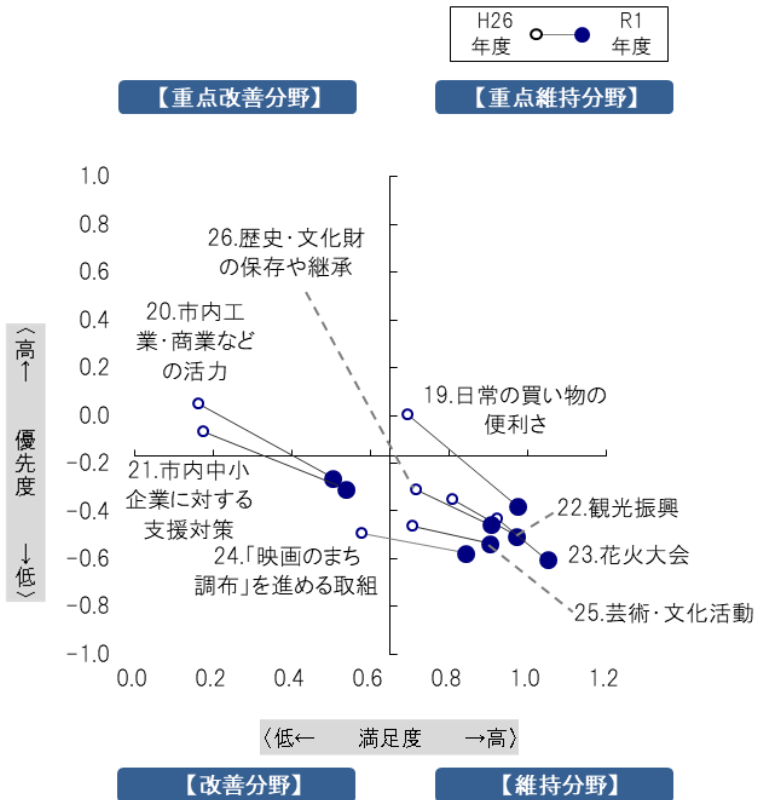


第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

<満足度・優先度平均スコア>

- 「基本目標6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために」の全8項目中6項目が、「維持分野」に該当しています。
- 平成26年度の調査結果と比べ、全項目で満足度が増加し、優先度が減少しています。

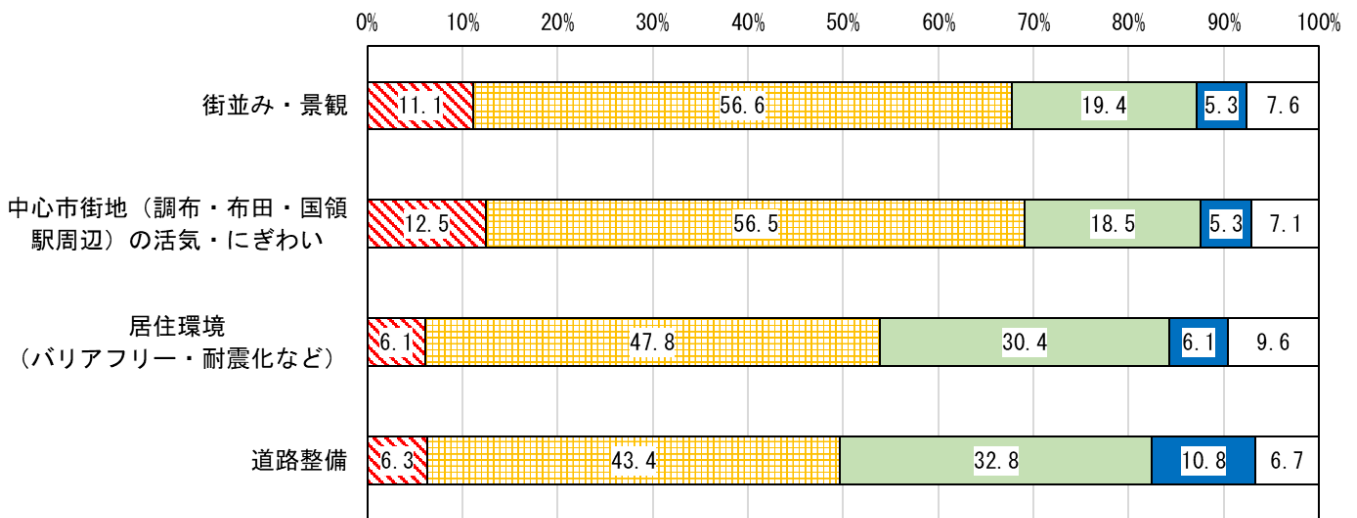
	取組項目	満足度	優先度
18	日常の買い物の便利さ	0.98	-0.38
19	市内工業・商業などの活力	0.50	-0.26
20	市内中小企業に対する支援対策	0.54	-0.31
21	深大寺地域などの観光振興	0.97	-0.51
22	調布市花火大会(映画のまち調布花火)	1.05	-0.60
23	「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組	0.84	-0.58
24	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	0.90	-0.54
25	歴史・文化財の保存や継承	0.91	-0.46



基本目標7 快適でより便利なまちをつくるために（施策27～30）

<満足度>

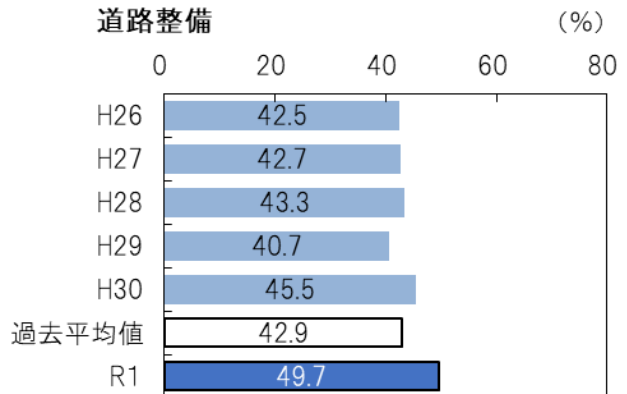
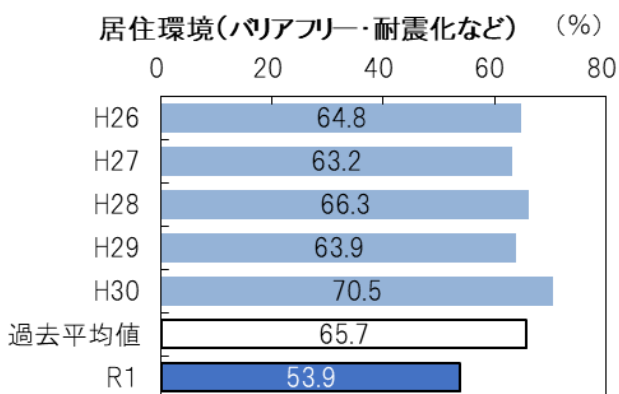
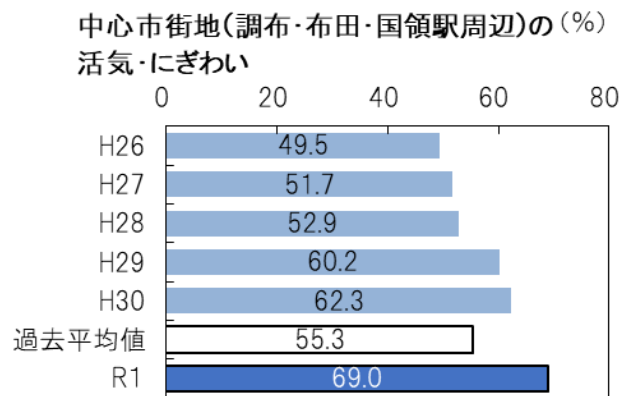
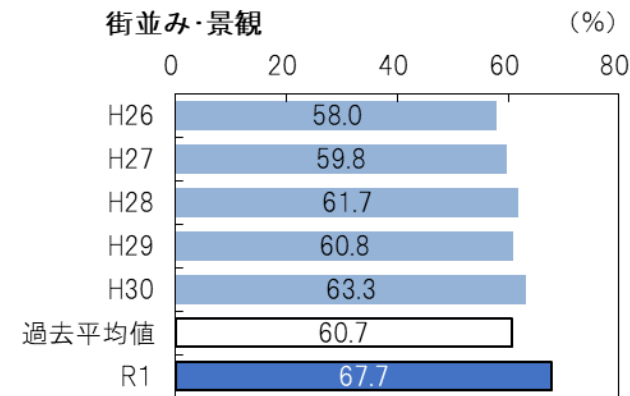
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい」（69.0%）,「街並み・景観」（67.7%）,「居住環境」（53.9%）,「道路整備」（49.7%）の順となっており、全4項目中3項目で半数を上回っています。



■満足している □どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である ■不満である □無効回答

<満足度の経年推移>

○令和元年度の満足度（「満足している」+「どちらかといえば満足している」）は、4項目中3項目において過去の平均を上回っています。

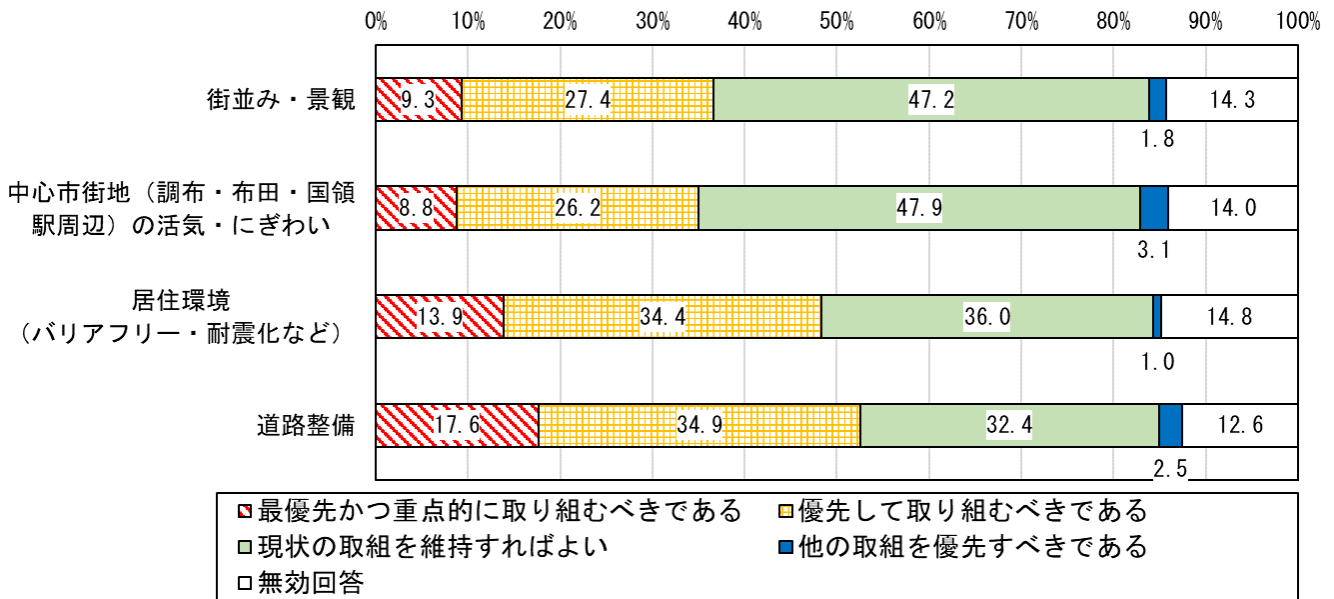


※「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」は、平成30年度までは「住宅環境」という質問項目でした。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「道路整備」（52.5%）,「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」（48.3%）,「街並み・景観」（36.7%）,「中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい」（35.0%）の順に高く,「道路整備」のみ半数を上回っています。

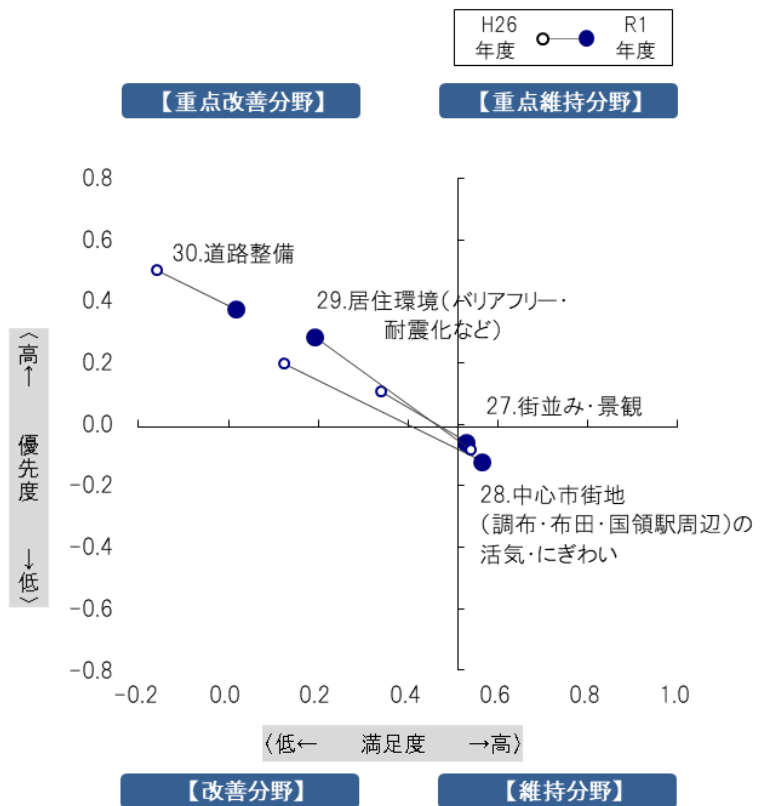


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 7 快適でより便利なまちをつくるために」の4項目中2項目が,優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。

○平成 26 年度の調査結果と比べ,「街並み・景観」,「中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい」は満足度が増加し,優先度が減少しています。

	取組項目	満足度	優先度
27	街並み・景観	0.53	-0.06
28	中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	0.56	-0.12
29	居住環境（バリアフリー・耐震化など）	0.19	0.28
30	道路整備	0.02	0.37

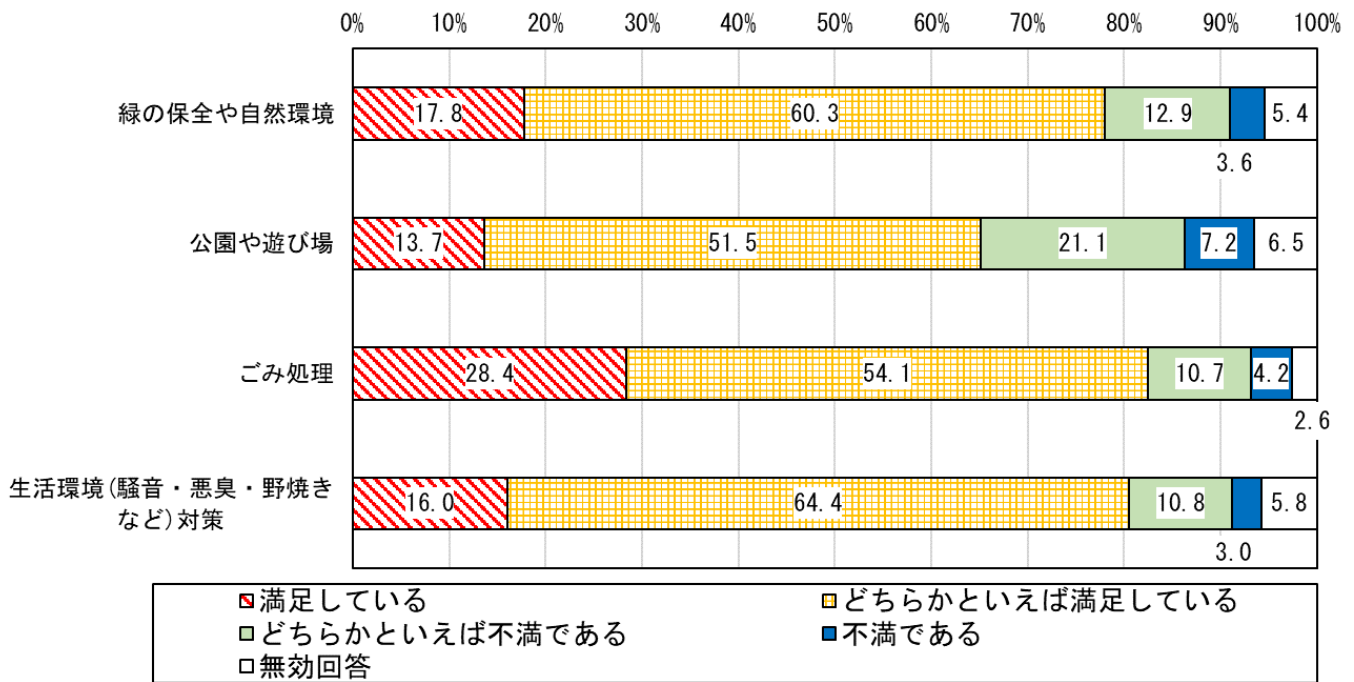


※「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」は,平成 30 年度までは「住宅環境」という質問項目でした。

基本目標8 環境にやさしく、自然と共生するために（施策31～34）

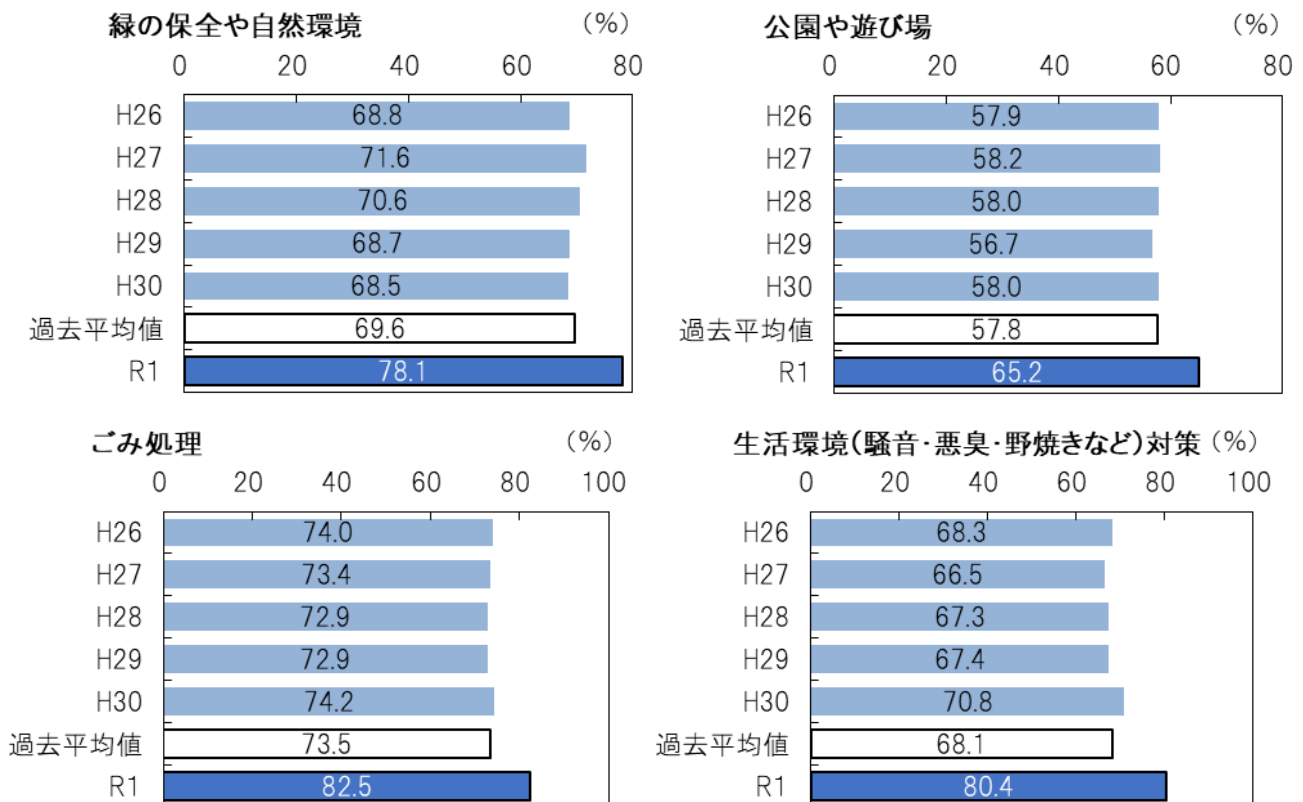
<満足度>

○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「ごみ処理」(82.5%)、「生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策」(80.4%)、「緑の保全や自然環境」(78.1%)の順となっており、「公園や遊び場」(65.2%)を除きいずれも70%を超えています。



<満足度の経年推移>

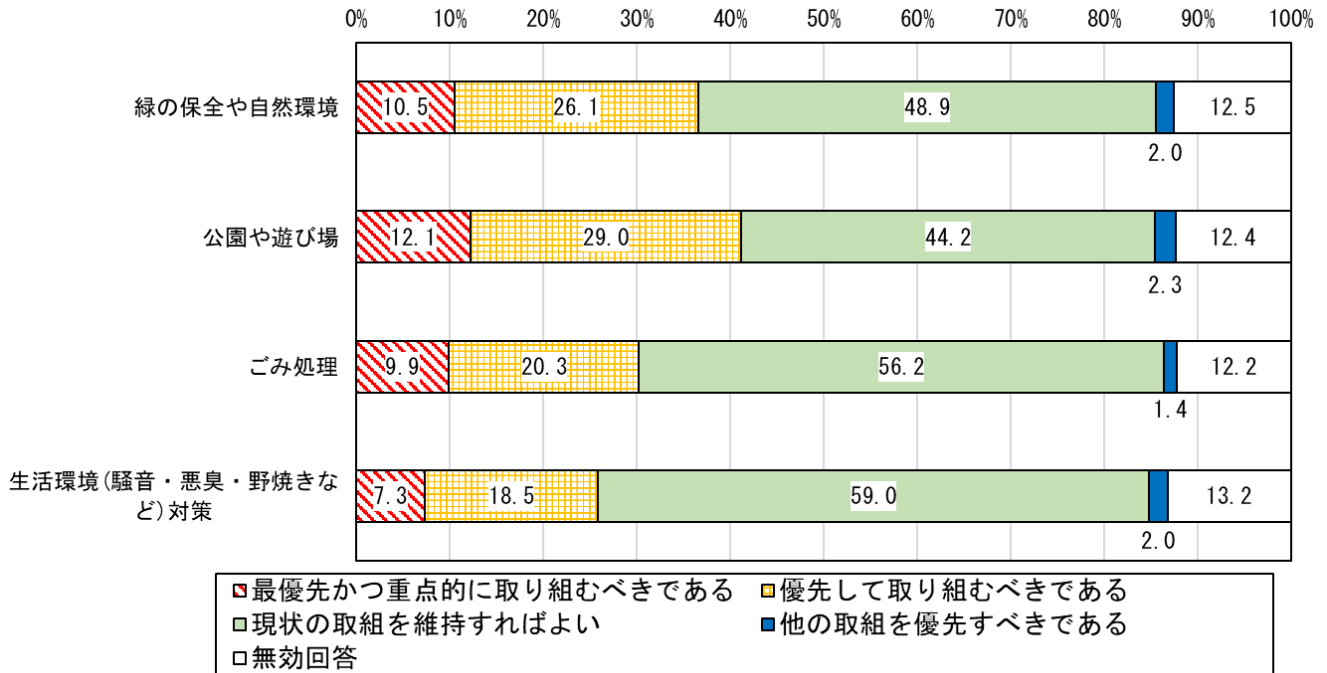
○令和元年度の満足度（「満足している」+「どちらかといえば満足している」）は、全項目において過去の平均を上回っています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「緑の保全や自然環境」、「ごみ処理」、「生活環境対策」で半数を上回っています。

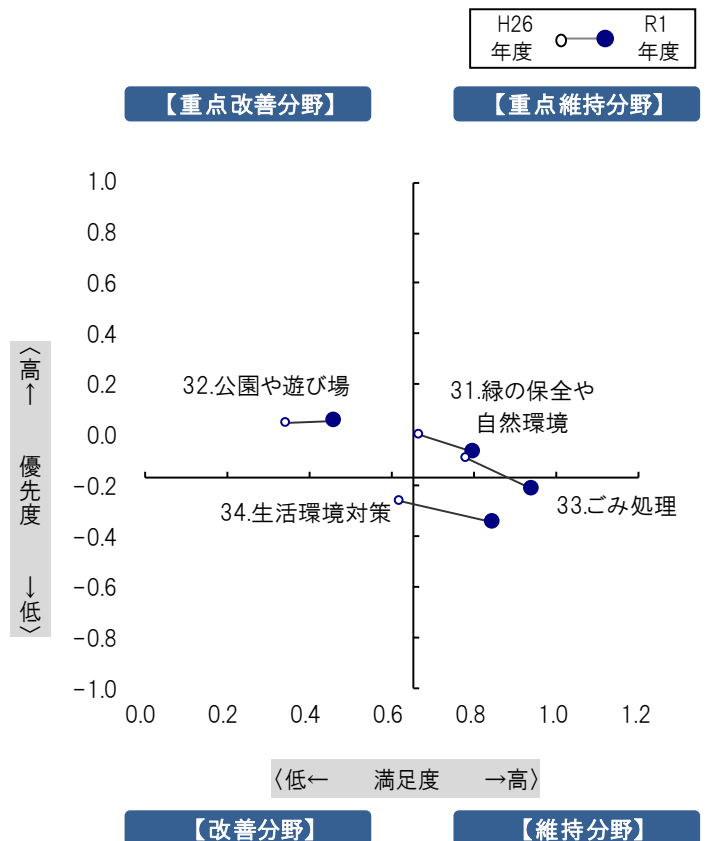


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標8環境にやさしく、自然と共生するために」の4項目中2項目が、満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成26年度の調査結果と比べ、全項目において満足度が増加しています。

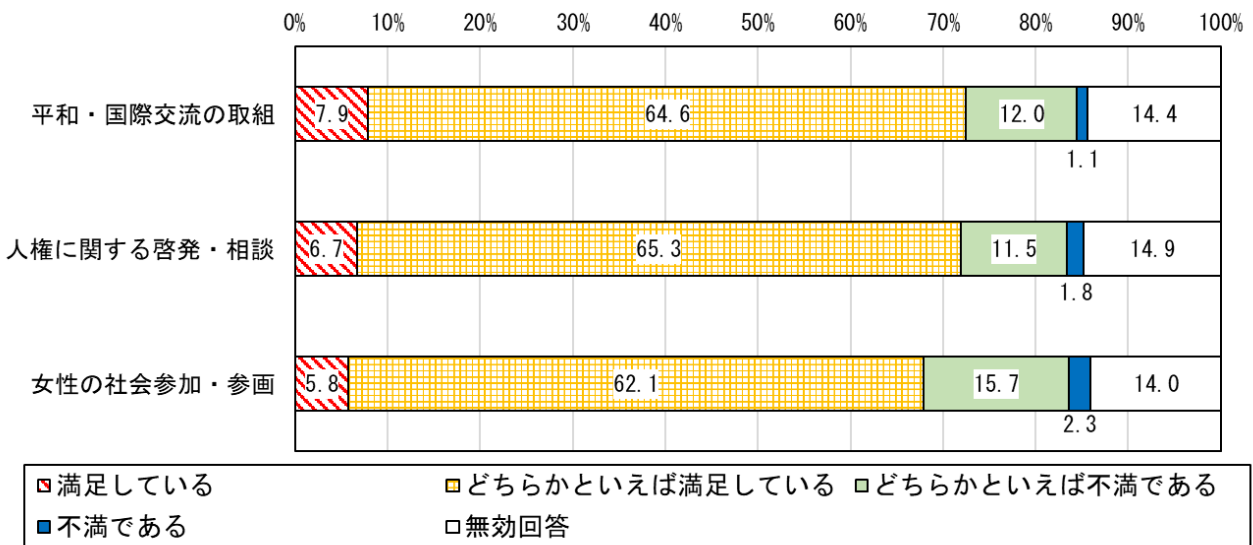
	取組項目	満足度	優先度
31	緑の保全や自然環境	0.609	0.205
32	公園や遊び場	0.321	0.232
33	ごみ処理	0.745	0.058
34	生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策	0.655	-0.112



まちづくりの基本理念を実現するために（施策 30～31）

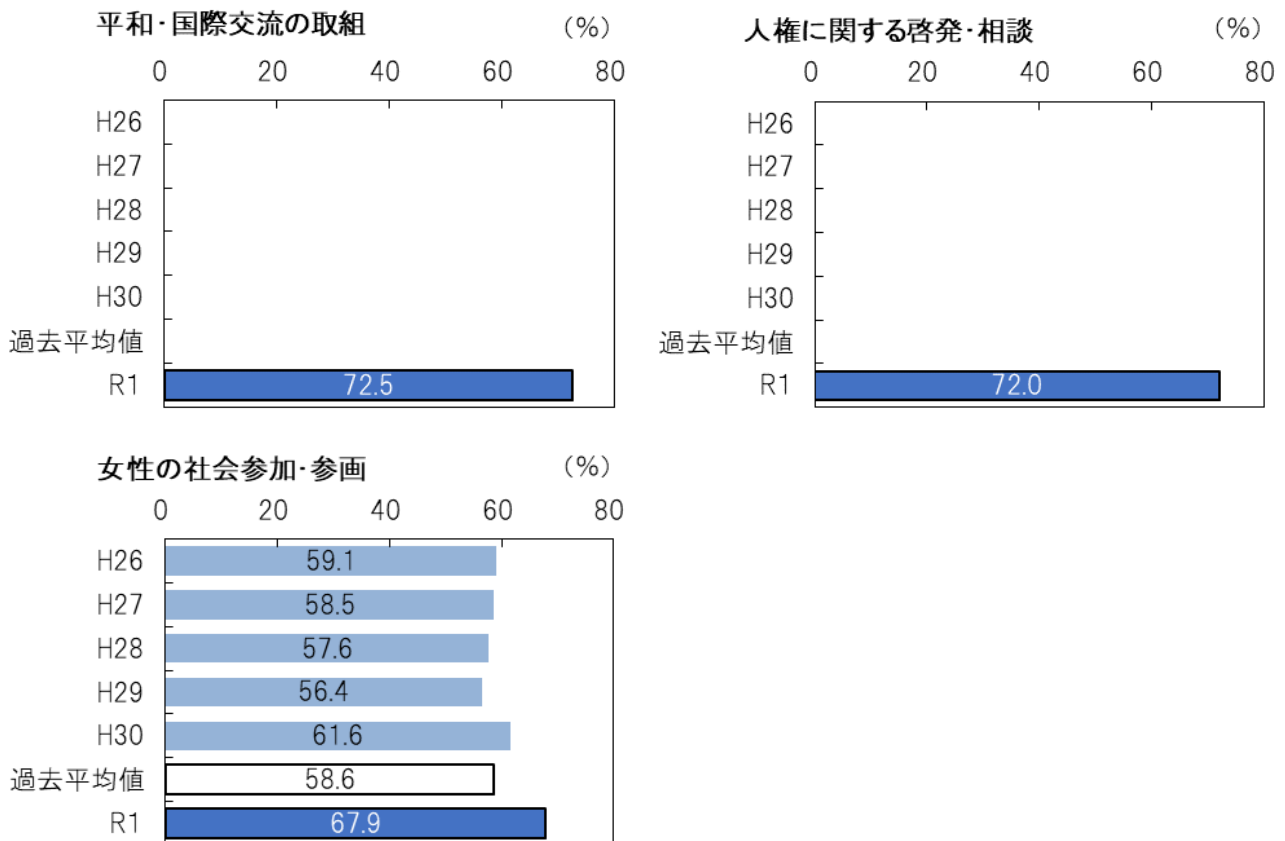
<満足度>

○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「平和・国際交流の取組」（72.5%）、「人権に関する啓発・相談」（72.0%）、「女性の社会参加・参画」（67.9%）の順となっており、「女性の社会参加・参画」を除きいずれも70%を超えています。



<満足度の経年推移>

○「女性の社会参加・参画」について、令和元年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、過去の平均を上回っています。

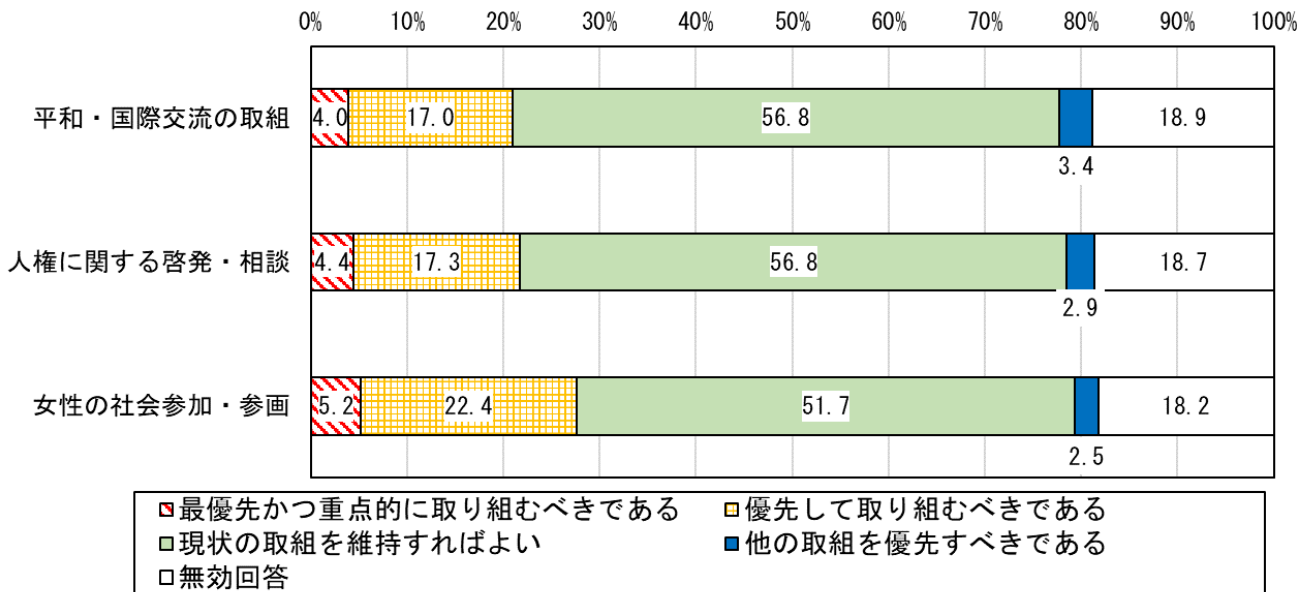


※「平和・国際交流の取組」、「人権に関する啓発・相談」は、令和元年度に新設した調査項目です。（平成30年度以前の調査実績はありません。）

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

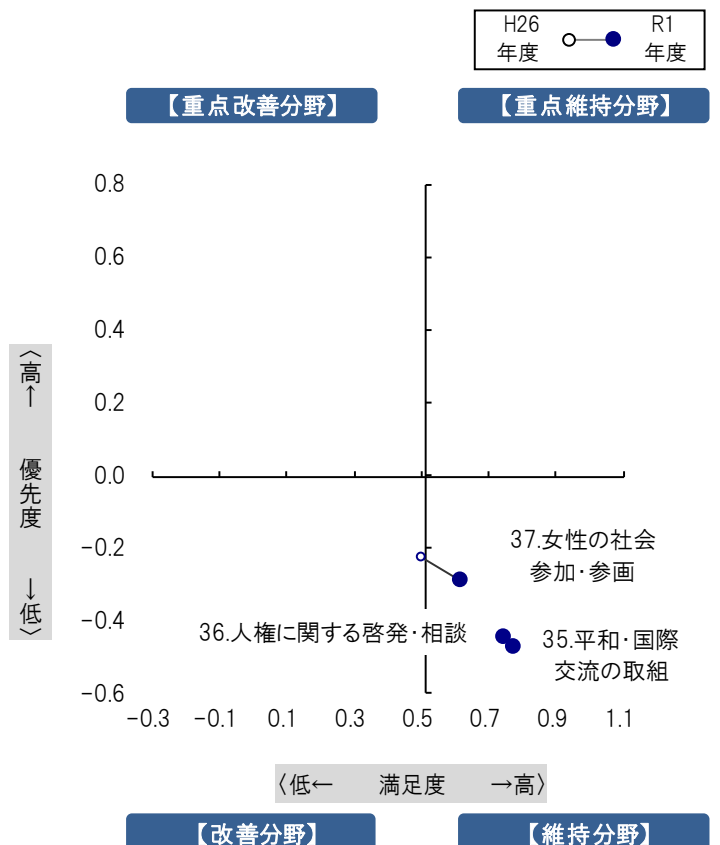
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また、いずれの項目でも「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「まちづくりの基本理念を実現するために」の全項目が、満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。
- 平成 26 年度の調査結果と比べ、「女性の社会参加・参画」の満足度がわずかに増加し、優先度が減少しています。

	取組項目	満足度	優先度
35	平和・国際交流の取組	0.77	-0.48
36	人権に関する啓発・相談	0.75	-0.45
37	女性の社会参加・参画	0.62	-0.29



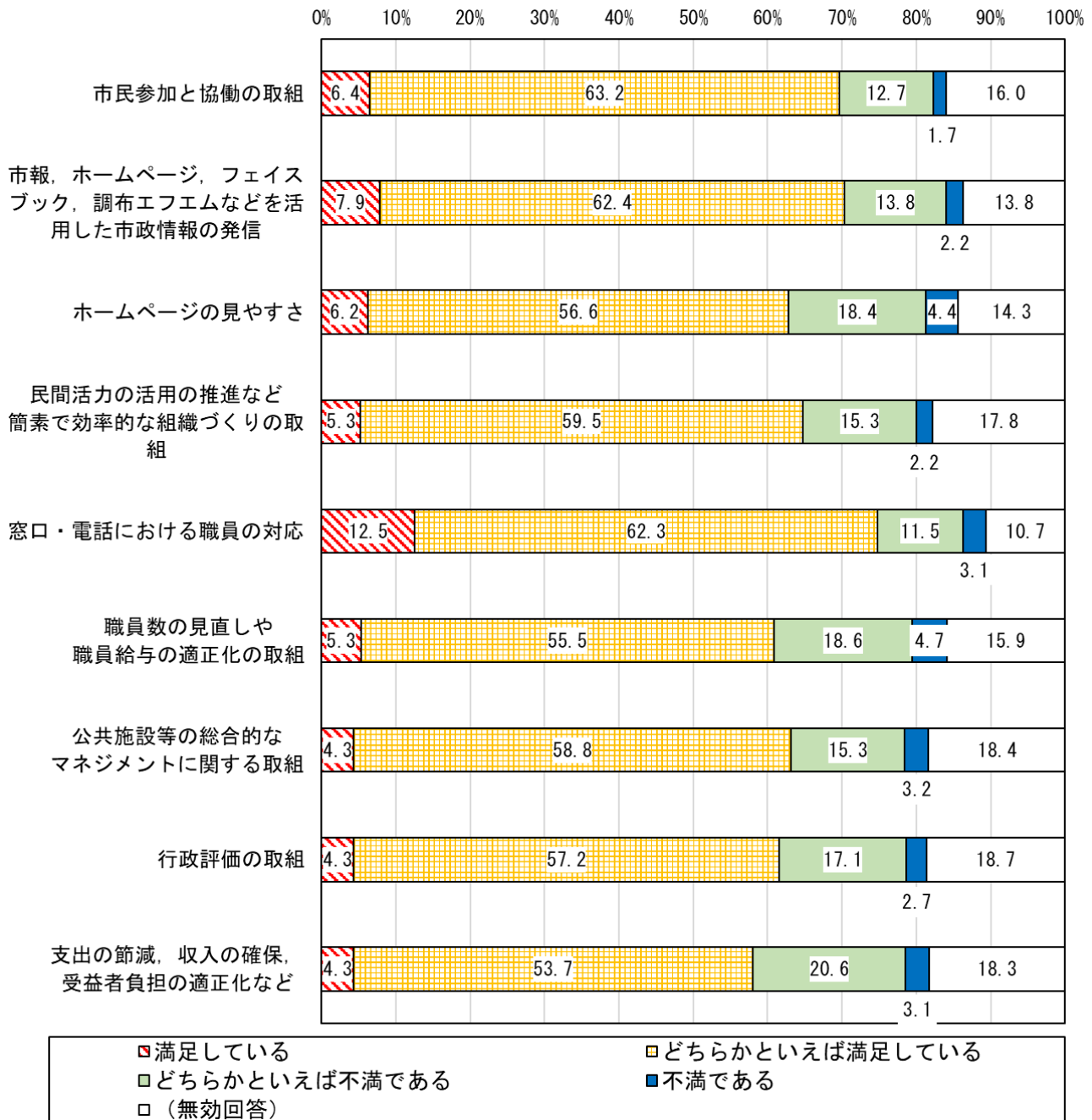
※「平和・国際交流の取組」，「人権に関する啓発・相談」は，令和元年度に新設した調査項目です。（平成 30 年度以前の調査実績はありません。）



計画を推進するために（行革プラン 2019）

<満足度>

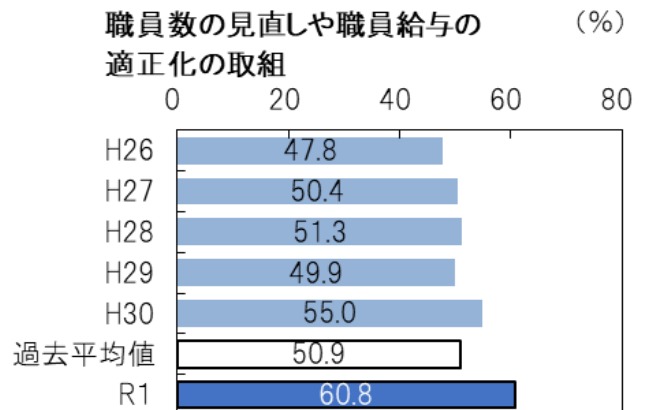
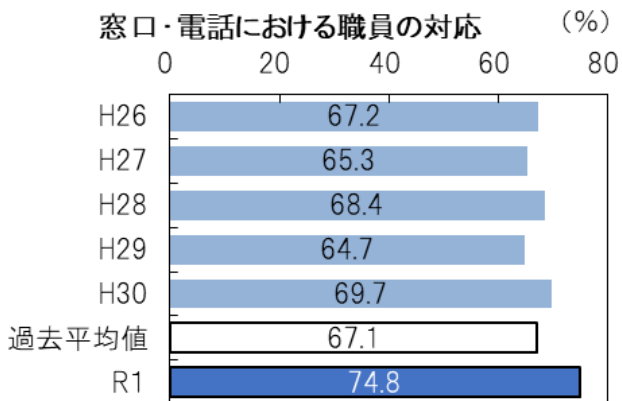
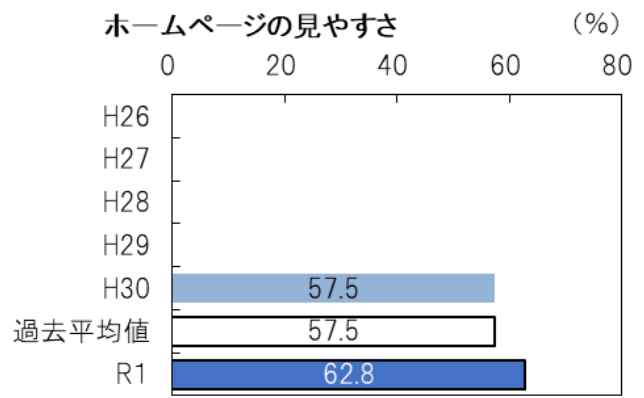
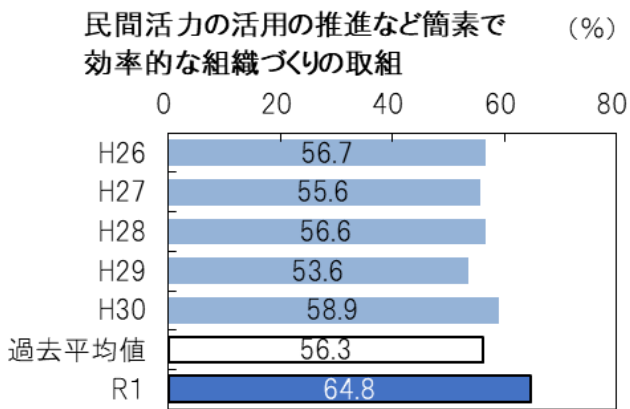
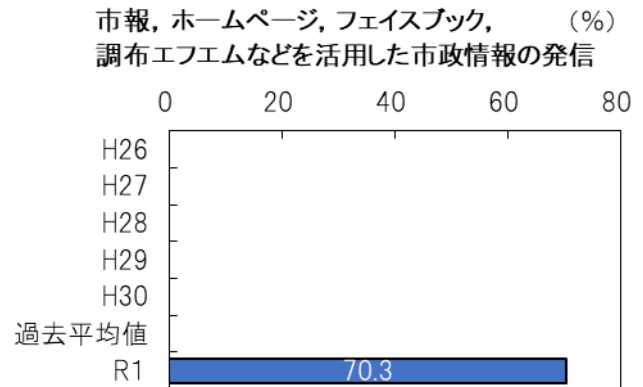
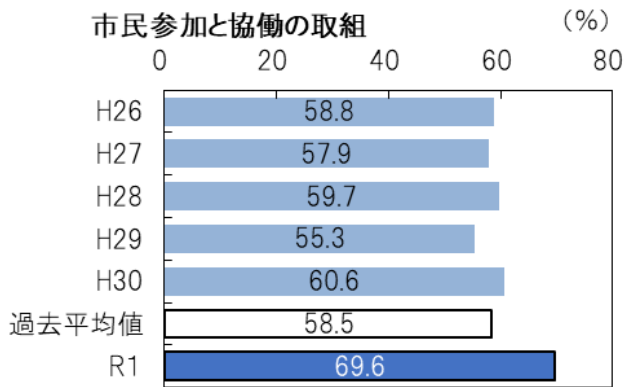
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「窓口・電話口での職員の対応」(74.8%), 「市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」(70.3%), 「市民参加や市民との協働の取組」(69.6%) の順となっており, 9項目全てで半数を上回っています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<満足度の経年推移>

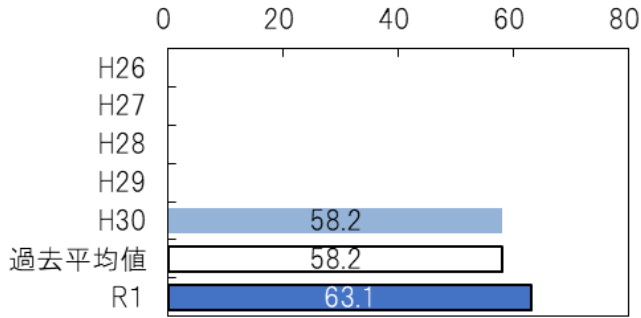
○令和元年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、すべてにおいて過去の平均を上回っています。



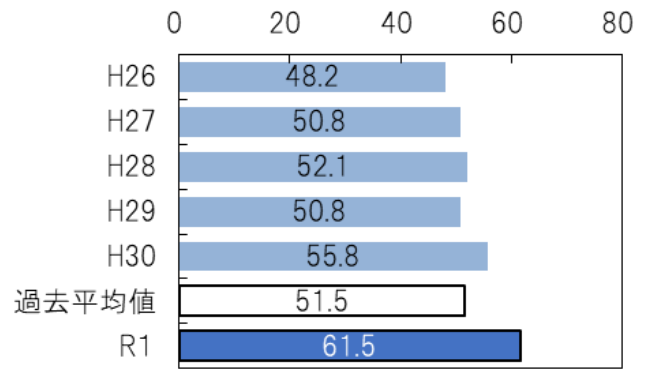
※「市報，ホームページ，フェイスブック，調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は，令和元年度に新設した調査項目です。（平成30年度以前の調査実績はありません。）

※「ホームページの見やすさ」，「公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組」は，平成30年度に新設した調査項目です。（平成29年度以前の調査実績はありません。）

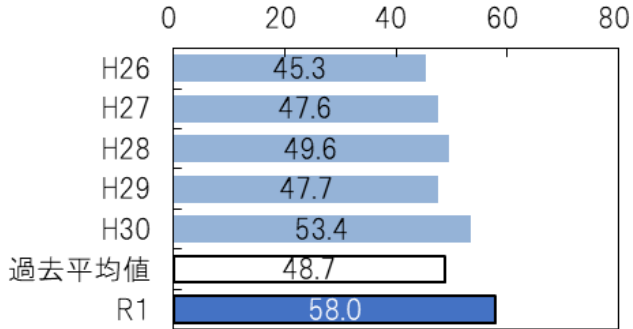
公共施設等の総合的な  
マネジメントに関する取組 (%)



行政評価の取組 (%)



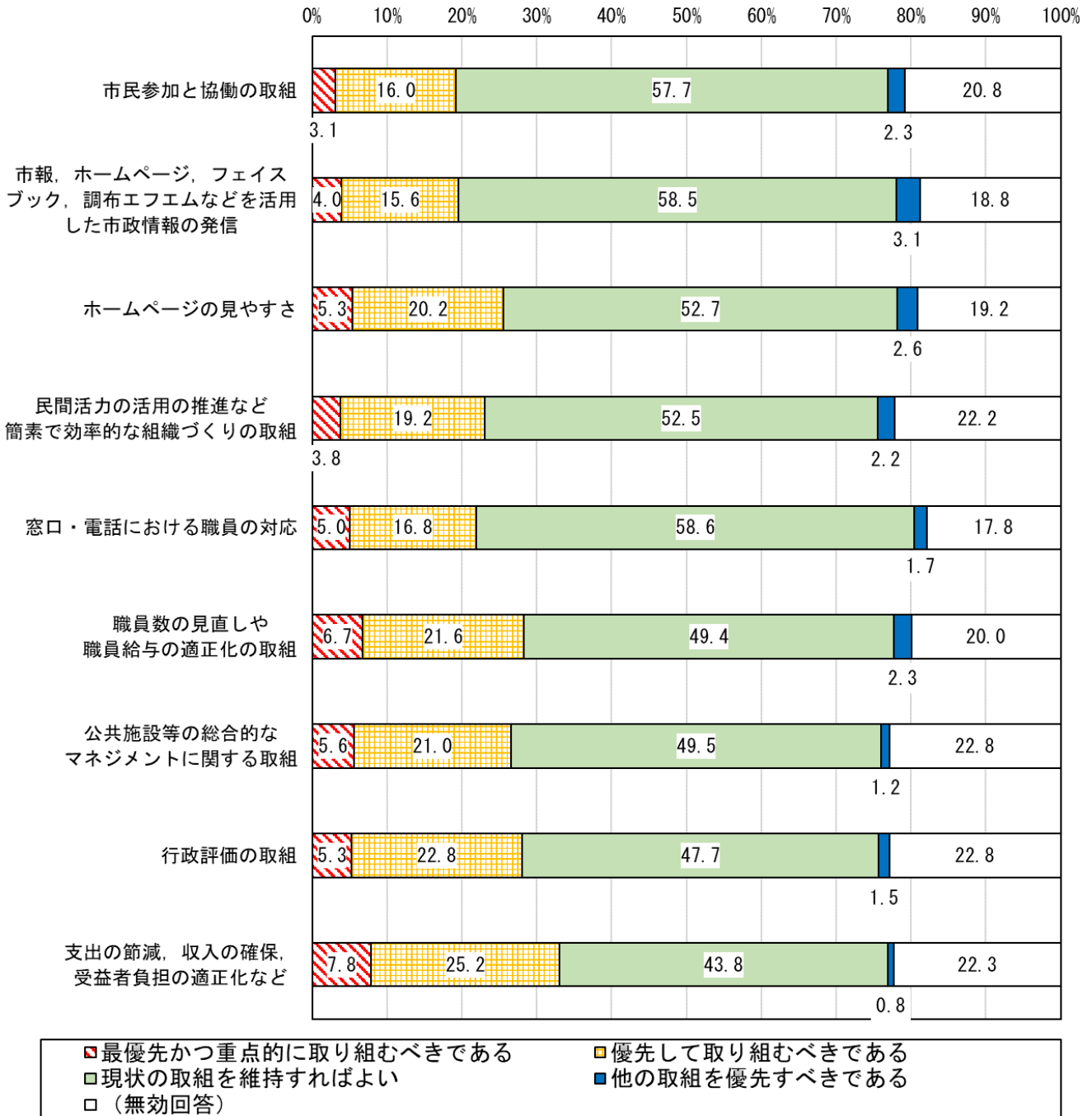
支出の節減, 収入の確保,  
受益者負担の適正化など (%)



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

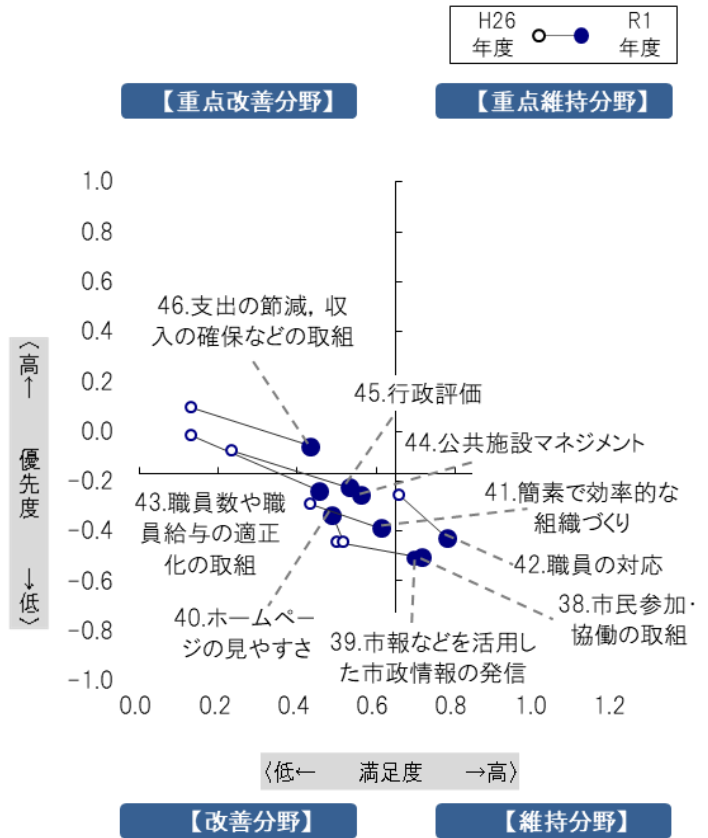
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。なお、「行政評価の取組」、「支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など」を除く7項目では、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「計画を推進するために（行革プラン 2019）」の各項目は、おおむね優先度が低くなっています。
- 優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など」が該当しています。
- 平成 26 年度の調査結果と比べ、全ての項目で満足度が増加し、優先度が減少しています。

	取組項目	満足度	優先度
38	市民参加と協働の取組	0.72	-0.51
39	市報，ホームページ，フェイスブック，調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	0.70	-0.51
40	ホームページの見やすさ	0.49	-0.33
41	民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.61	-0.39
42	窓口・電話における職員の対応	0.78	-0.43
43	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	0.45	-0.24
44	公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.56	-0.25
45	行政評価の取組	0.53	-0.22
46	支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など	0.43	-0.06



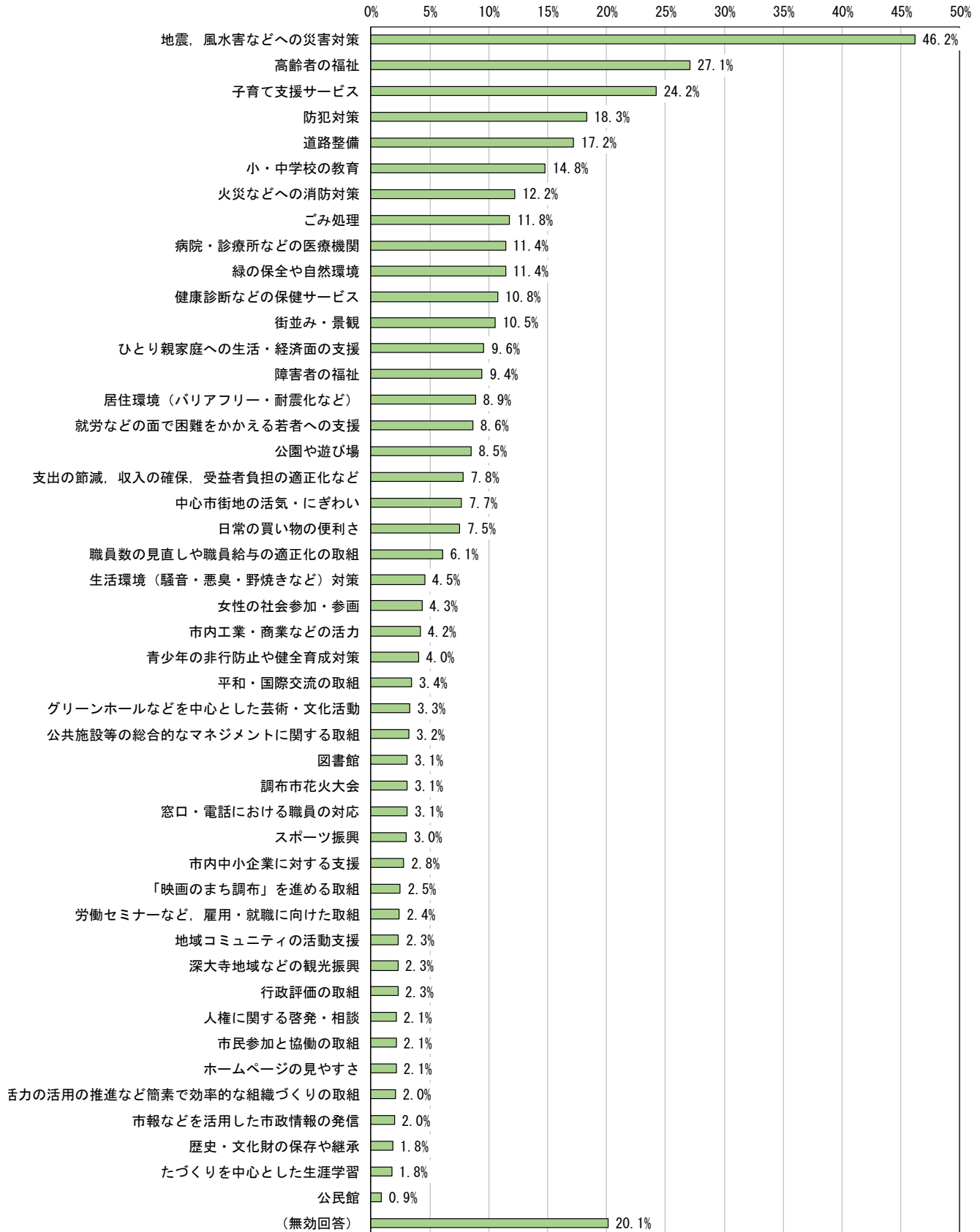
※「市報，ホームページ，フェイスブック，調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は，令和元年度に新設した調査項目です。（平成30年度以前の調査実績はありません。）

※「市報・ホームページの見やすさ」，「公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組」は，平成30年度に新設した調査項目です。（平成29年度以前の調査実績はありません。）

問13) あなたは、問12のNo.1～No.46までの取組項目の中で、今後、市がもっと力を入れるべきだと思う取組はどれですか。

<全体（n=1,367）>

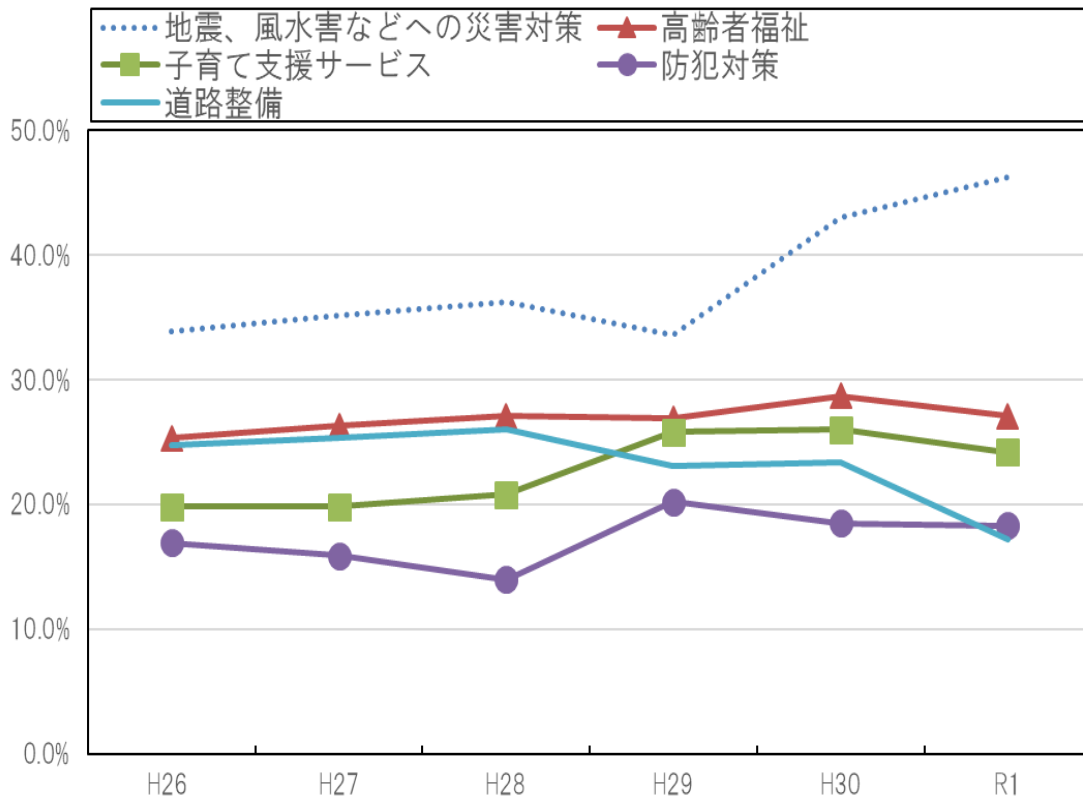
○「地震、風水害などへの災害対策」が46.2%で最も高く、次いで「高齢者の福祉」の27.1%、「子育て支援サービス」の24.2%となっています。



<経年比較>

- 平成 26 年度から令和元年度まで、「地震，風水害などへの災害対策」※が最も高くなっています。
- 「地震，風水害などへの災害対策」（46.2%）は，平成 30 年度（43.0%）に比べて 3.2 ポイント増加しています。

【図表 令和元年度における上位 5 項目の経年比較】



	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地震、風水害などへの災害対策	33.9%	35.1%	36.2%	33.6%	43.0%	46.2%
高齢者福祉	25.3%	26.3%	27.1%	26.9%	28.7%	27.1%
子育て支援サービス	19.8%	19.8%	20.8%	25.8%	26.0%	24.2%
防犯対策	16.9%	15.9%	14.0%	20.2%	18.5%	18.3%
道路整備	24.7%	25.3%	26.0%	23.1%	23.4%	17.2%

※「地震，風水害などへの災害対策」は，平成 30 年までは「地震などの災害対策」という質問項目になっていました。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<年齢層別>

○70～74歳を除く全ての年齢層において、「地震、風水害などへの災害対策」が最も高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,367	22	92	174	245	241	95	100	198	182
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
地震、風水害などへの災害対策	631	9	31	89	142	122	50	48	66	69
	46.2%	40.9%	33.7%	51.1%	58.0%	50.6%	52.6%	48.0%	33.3%	37.9%
高齢者の福祉	370	2	9	26	51	71	41	40	72	55
	27.1%	9.1%	9.8%	14.9%	20.8%	29.5%	43.2%	40.0%	36.4%	30.2%
子育て支援サービス	331	6	30	85	76	45	15	19	33	19
	24.2%	27.3%	32.6%	48.9%	31.0%	18.7%	15.8%	19.0%	16.7%	10.4%
防犯対策	250	5	14	28	70	45	17	21	25	24
	18.3%	22.7%	15.2%	16.1%	28.6%	18.7%	17.9%	21.0%	12.6%	13.2%
道路整備	235	1	20	40	54	42	16	7	28	26
	17.2%	4.5%	21.7%	23.0%	22.0%	17.4%	16.8%	7.0%	14.1%	14.3%
小・中学校の教育	202	4	14	46	66	20	11	7	19	14
	14.8%	18.2%	15.2%	26.4%	26.9%	8.3%	11.6%	7.0%	9.6%	7.7%
火災などへの消防対策	167	3	6	21	42	37	12	19	13	13
	12.2%	13.6%	6.5%	12.1%	17.1%	15.4%	12.6%	19.0%	6.6%	7.1%
ごみ処理	161	4	12	25	32	33	5	9	17	23
	11.8%	18.2%	13.0%	14.4%	13.1%	13.7%	5.3%	9.0%	8.6%	12.6%
病院・診療所などの医療機関	156	2	9	22	23	31	9	13	27	18
	11.4%	9.1%	9.8%	12.6%	9.4%	12.9%	9.5%	13.0%	13.6%	9.9%
緑の保全や自然環境	156	4	10	18	31	23	11	11	25	21
	11.4%	18.2%	10.9%	10.3%	12.7%	9.5%	11.6%	11.0%	12.6%	11.5%
健康診断などの保健サービス	147	2	8	18	22	25	13	16	18	23
	10.8%	9.1%	8.7%	10.3%	9.0%	10.4%	13.7%	16.0%	9.1%	12.6%
街並み・景観	144	2	7	22	32	31	7	11	16	13
	10.5%	9.1%	7.6%	12.6%	13.1%	12.9%	7.4%	11.0%	8.1%	7.1%
ひとり親家庭への生活・経済面の支援	131	3	14	14	26	22	8	8	21	15
	9.6%	13.6%	15.2%	8.0%	10.6%	9.1%	8.4%	8.0%	10.6%	8.2%
障害者の福祉	129	0	8	13	17	25	17	13	24	9
	9.4%	0.0%	8.7%	7.5%	6.9%	10.4%	17.9%	13.0%	12.1%	4.9%
居住環境（バリアフリー・耐震化など）	121	3	7	15	25	28	4	7	12	19
	8.9%	13.6%	7.6%	8.6%	10.2%	11.6%	4.2%	7.0%	6.1%	10.4%
就労などの面で困難をかかえる若者への支援	118	4	8	13	22	13	9	8	18	21
	8.6%	18.2%	8.7%	7.5%	9.0%	5.4%	9.5%	8.0%	9.1%	11.5%
公園や遊び場	116	3	10	35	33	8	6	3	10	8
	8.5%	13.6%	10.9%	20.1%	13.5%	3.3%	6.3%	3.0%	5.1%	4.4%
支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	107	0	3	15	16	18	7	8	18	21
	7.8%	0.0%	3.3%	8.6%	6.5%	7.5%	7.4%	8.0%	9.1%	11.5%
中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	105	1	6	16	32	23	6	4	7	8
	7.7%	4.5%	6.5%	9.2%	13.1%	9.5%	6.3%	4.0%	3.5%	4.4%
日常の買い物の便利さ	103	5	11	17	22	20	7	3	9	7
	7.5%	22.7%	12.0%	9.8%	9.0%	8.3%	7.4%	3.0%	4.5%	3.8%
職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	83	1	3	4	14	18	5	9	16	13
	6.1%	4.5%	3.3%	2.3%	5.7%	7.5%	5.3%	9.0%	8.1%	7.1%
生活環境（騒音・悪臭・野焼きなど）対策	62	2	5	11	10	15	5	4	5	5
	4.5%	9.1%	5.4%	6.3%	4.1%	6.2%	5.3%	4.0%	2.5%	2.7%
女性の社会参加・参画	59	0	1	8	10	6	6	5	11	12
	4.3%	0.0%	1.1%	4.6%	4.1%	2.5%	6.3%	5.0%	5.6%	6.6%
市内工業・商業などの活力	57	3	1	8	10	8	7	5	10	4
	4.2%	13.6%	1.1%	4.6%	4.1%	3.3%	7.4%	5.0%	5.1%	2.2%
青少年の非行防止や健全育成対策	55	1	4	6	10	6	2	1	13	12
	4.0%	4.5%	4.3%	3.4%	4.1%	2.5%	2.1%	1.0%	6.6%	6.6%
平和・国際交流の取組	47	2	4	3	7	7	3	3	12	5
	3.4%	9.1%	4.3%	1.7%	2.9%	2.9%	3.2%	3.0%	6.1%	2.7%
グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	45	0	4	4	6	7	3	6	7	8
	3.3%	0.0%	4.3%	2.3%	2.4%	2.9%	3.2%	6.0%	3.5%	4.4%
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	44	0	1	5	5	12	8	1	6	6
	3.2%	0.0%	1.1%	2.9%	2.0%	5.0%	8.4%	1.0%	3.0%	3.3%
図書館	42	2	9	7	12	3	2	3	2	1
	3.1%	9.1%	9.8%	4.0%	4.9%	1.2%	2.1%	3.0%	1.0%	0.5%
調布市花火大会（映画のまち調布花火）	42	2	2	6	5	13	2	5	4	3
	3.1%	9.1%	2.2%	3.4%	2.0%	5.4%	2.1%	5.0%	2.0%	1.6%
窓口・電話における職員の対応	42	0	4	7	9	6	2	6	3	5
	3.1%	0.0%	4.3%	4.0%	3.7%	2.5%	2.1%	6.0%	1.5%	2.7%
スポーツ振興	41	1	3	3	5	10	3	4	4	6
	3.0%	4.5%	3.3%	1.7%	2.0%	4.1%	3.2%	4.0%	2.0%	3.3%
市内中小企業に対する支援	38	3	2	9	4	6	4	1	5	4
	2.8%	13.6%	2.2%	5.2%	1.6%	2.5%	4.2%	1.0%	2.5%	2.2%
「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	34	1	5	4	7	9	2	3	1	1
	2.5%	4.5%	5.4%	2.3%	2.9%	3.7%	2.1%	3.0%	0.5%	0.5%
労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	33	1	2	4	4	11	2	2	4	1
	2.4%	4.5%	2.2%	2.3%	1.6%	4.6%	2.1%	2.0%	2.0%	0.5%
地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	32	0	1	3	4	4	2	4	8	5
	2.3%	0.0%	1.1%	1.7%	1.6%	1.7%	2.1%	4.0%	4.0%	2.7%
深大寺地域などの観光振興	31	2	5	4	4	6	1	1	6	2
	2.3%	9.1%	5.4%	2.3%	1.6%	2.5%	1.1%	1.0%	3.0%	1.1%
行政評価の取組	31	1	0	2	3	7	1	6	6	5
	2.3%	4.5%	0.0%	1.1%	1.2%	2.9%	1.1%	6.0%	3.0%	2.7%
人権に関する啓発・相談	29	0	1	0	7	6	4	1	2	8
	2.1%	0.0%	1.1%	0.0%	2.9%	2.5%	4.2%	1.0%	1.0%	4.4%
市民参加と協働の取組	29	0	2	2	5	6	0	3	5	6
	2.1%	0.0%	2.2%	1.1%	2.0%	2.5%	0.0%	3.0%	2.5%	3.3%
ホームページの見やすさ	29	0	5	2	5	4	4	4	3	1
	2.1%	0.0%	5.4%	1.1%	2.0%	1.7%	4.2%	4.0%	1.5%	0.5%
民間活力の活用推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	28	0	0	1	3	8	1	1	8	5
	2.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.2%	3.3%	1.1%	1.0%	4.0%	2.7%
市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	27	0	4	3	6	5	0	3	2	4
	2.0%	0.0%	4.3%	1.7%	2.4%	2.1%	0.0%	3.0%	1.0%	2.2%
歴史・文化財の保存や継承	25	1	3	3	3	7	1	3	0	3
	1.8%	4.5%	3.3%	1.7%	1.2%	2.9%	1.1%	3.0%	0.0%	1.6%
たづくりを中心とした生涯学習	24	0	2	1	0	3	4	2	6	6
	1.8%	0.0%	2.2%	0.6%	0.0%	1.2%	4.2%	2.0%	3.0%	3.3%
公民館	12	0	2	1	1	2	1	1	2	2
	0.9%	0.0%	2.2%	0.6%	0.4%	0.8%	1.1%	1.0%	1.0%	1.1%

（上段：実数（人）、下段：構成比）  
 回答割合が最も高い：    
 回答割合が2番目に高い：